

A工区地質記載シート

番号:A1-請負-計測工(地質)- 0060

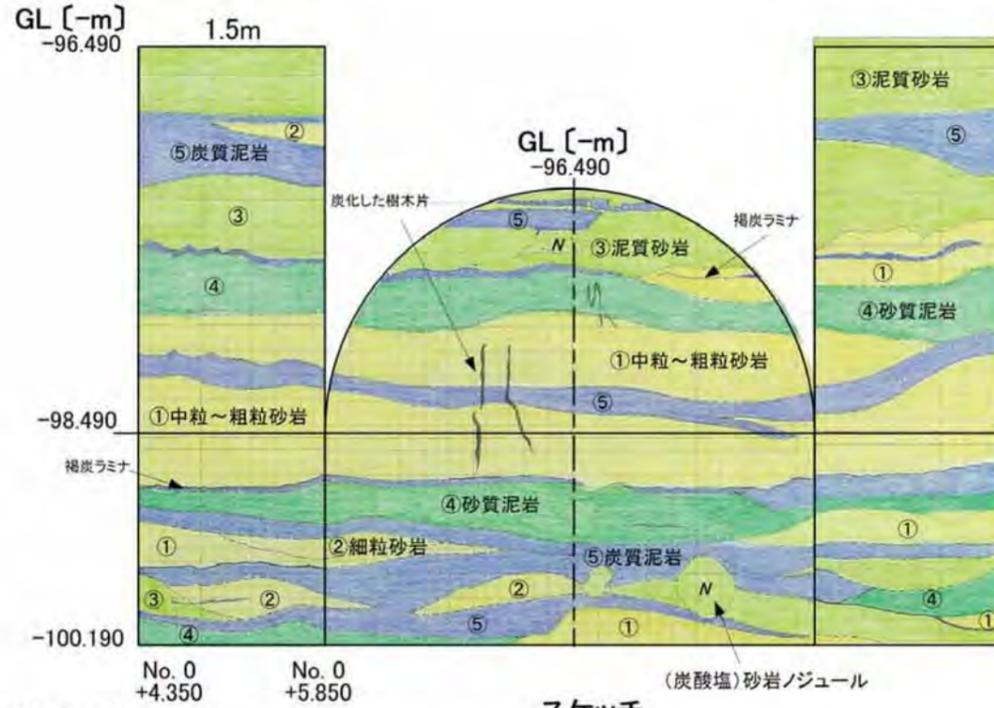
シート番号	064	日時	2005/5/28 15:00~15:30	位置・深度	100Y_ST00 G.L.-96.500~ -100.200m	観察・撮影者	
-------	-----	----	--------------------------	-------	--	--------	--

凡例

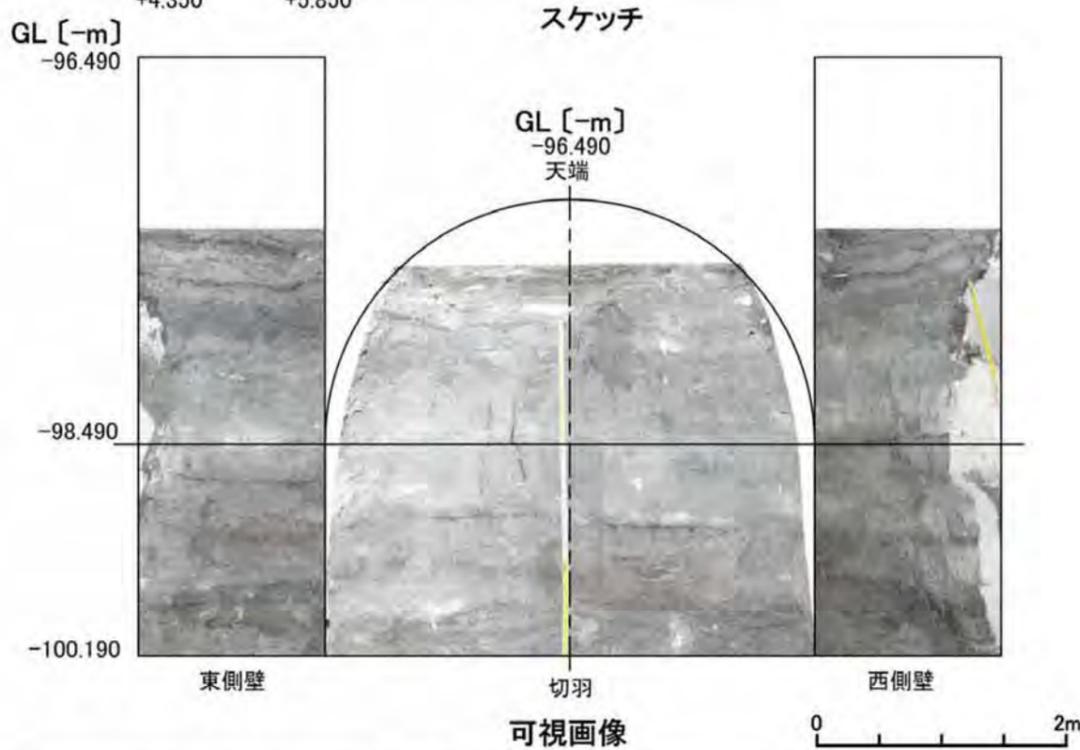
	: 中粒~粗粒砂岩・細粒砂岩		: 岩相境界線
	: 泥質砂岩		: 葉理
	: 砂質泥岩		: 植物片・炭質物
	: 炭質泥岩		: ノジュール
	: 褐炭		

総括監督員	主任監督員	監督員

請負人 大林・大成・間特定建設工事共同企業体
現場代理人



熱画像およびスキャナー画像は、報告書
:A1-請負-0091-01(平成17年5月30日提出)
にて報告した理由により欠損



岩種	中粒~粗粒砂岩・細粒砂岩・泥質砂岩・砂質泥岩・炭質泥岩	風化	α	RMR値	59(推定値)	特記事項
	岩相	①中粒~粗粒砂岩(灰白~灰色)	変質	1	岩石試料番号	
②細粒砂岩(灰白~灰色)		湧水	無	採水試料番号	無	
③泥質砂岩(灰色)		電研式岩級	D	化石	無	
④砂質泥岩(灰~暗灰色)						
⑤炭質泥岩(暗灰~暗色)						

①中~粗粒砂岩(灰色~暗灰色): 部分的に粒度差による水平ラミナが発達する。
 ②細粒砂岩(灰色): 粒度が揃った均質な砂岩。
 ③泥質砂岩(暗灰色): 細粒砂岩で基質が泥質な岩相と、中粒砂岩で泥質な基質の岩相とがある。両者ともに塊状相を示す。
 ④砂質泥岩(黒灰色): 細砂が混じった泥質岩。1cm程度の灰色な細砂ラミナが頻りに互層をなして塊状を呈する岩相と比較的均質で塊状な岩相とに分かれる。
 ⑤炭質泥岩(黒~黒茶色): 炭質物に富む泥質な層状岩。色調に濃淡があり、上位ほど濃い傾向を示し、最上位に褐炭が形成されていることがある。淡いラミナには通常、細砂が混じる。
 ・側壁部は泥質岩が優勢で、砂岩がレンズ状に分布する。スプリングラインからアーチの肩にかけては粗粒砂岩が卓越し、肩から天端までの範囲には泥質岩が多い。
 ・砂質岩にはしばしば炭酸塩の細脈や不定形の濃集部が見られる。
 ・茶~黒茶色の炭質化した樹木片が縦方向に伸張した形態をなして散在している。
 ・鏡、側壁ともに切羽は安定しているものの、天端の泥質岩は剥離性を示す。
 ・湧水は見られない。

A工区地質記載シート

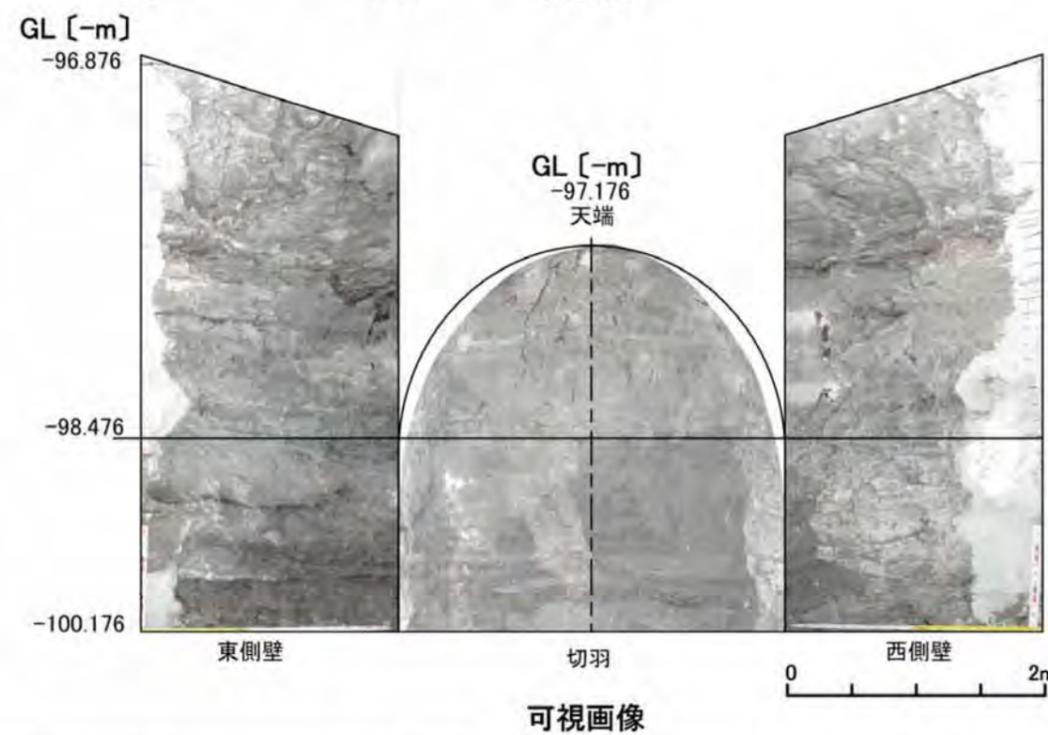
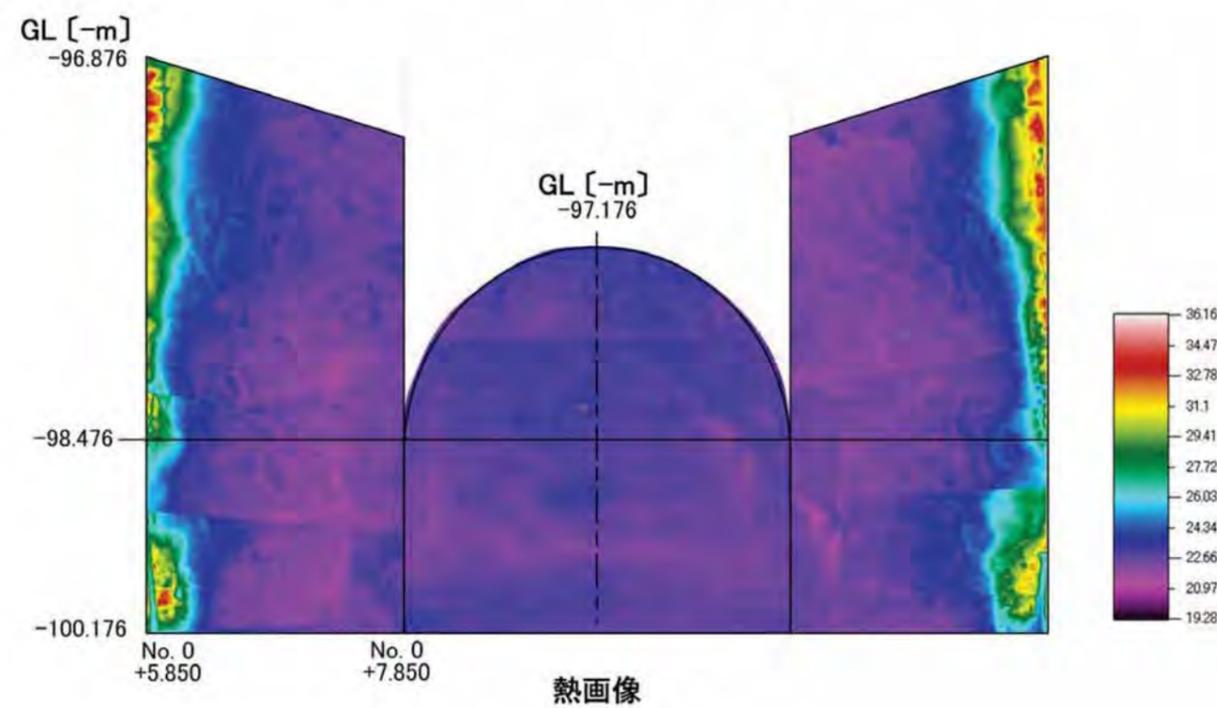
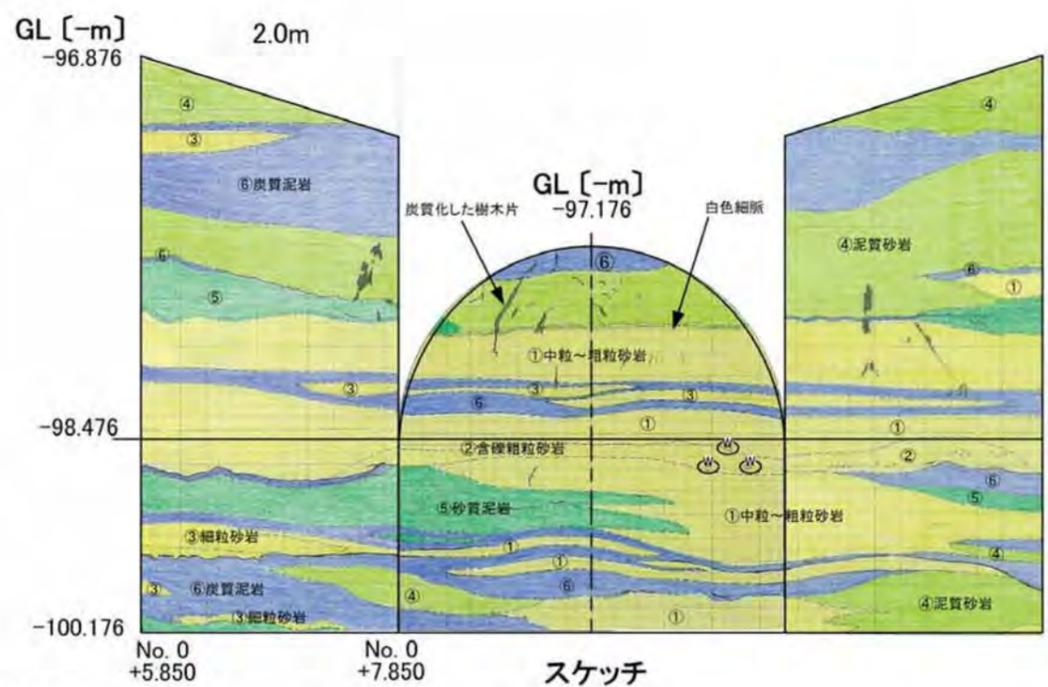
番号:A1-請負-計測工(地質)- 0060

シート番号	065	日時	2005/5/31 3:00~5:00	位置・深度	100Y_ST01 G.L.-96.876~ -100.176m	観察・撮影者	
-------	-----	----	------------------------	-------	--	--------	--

- 凡例
- 粗粒砂岩・含礫粗粒砂岩
 - 泥質砂岩
 - 砂質泥岩
 - 炭質泥岩
 - 褐炭
 - 岩相境界線
 - 葉理
 - 植物片・炭質物
 - 湧水
 - ノジュール

総括監督員	主任監督員	監督員
-------	-------	-----

請負人 大林・大成・間特定建設工事共同企業体
現場代理人



スキャナー画像は、報告書:A1-請負-0091-02(平成17年5月31日提出)にて報告した理由により欠損

岩種	粗粒砂岩・含礫粗粒砂岩・細粒砂岩・泥質砂岩・砂質泥岩・炭質泥岩	風化	α	RMR値	59(推定値)	特記事項
岩相	①中粒～粗粒砂岩(灰～暗灰色) ②含礫粗粒砂岩(灰色) ③細粒砂岩(灰色) ④泥質砂岩(暗灰色) ⑤砂質泥岩(黒灰～暗緑色) ⑥炭質泥岩(黒～黒茶色)	変質	1	岩石試料番号	無	
		湧水	無	採水試料番号	無	
		電研式岩級	D	化石	無	

①中粒～粗粒砂岩(灰～暗灰色):少量の泥質パッチが含まれる。一部に水平ラミナが見られる。
 ②含礫粗粒砂岩(灰色):2~3cm程度の円礫が不規則に混じる。層厚が変化する傾向がみられ、西側壁でやや厚く東側壁で漸減する。
 ③細粒砂岩(灰色):粒度が揃った均質な砂岩。炭質泥岩(⑥)中に10cm前後の薄層として分布する。
 ④泥質砂岩(暗灰色):細～中粒砂岩で基質が泥質な塊状岩。踏前とアーチ肩部に分布する。
 ⑤砂質泥岩(黒灰～暗緑色):5~10cm程度の灰色細粒砂岩と中粒砂岩からなる薄層が不規則な互層をなす。
 ⑥炭質泥岩(黒～黒茶色):1~3cmの黒～黒茶色の炭質泥岩が主体。1cm程度の灰色の細粒砂岩、3~5cmの灰色中粒砂岩が細互層をなす。
 ・側壁部は泥質岩が優勢で、踏前に砂岩がレンズ状に分布する。スプリングラインからアーチの肩部にかけては粗粒砂岩が卓越し、肩部は泥質砂岩、天端には炭質泥岩が分布する。
 ・アーチの肩部から天端にかけては、ほぼ水平に白色細脈(方解石の可能性)が分布している。また茶～黒茶色の炭質化木の断片が層理にほぼ直交方向に伸びた形態で多数分布している。
 ・鏡、側壁ともに切羽は安定している。天端の泥質岩は剥離性を示す。
 ・鏡の西側壁スプリングライン付近の粗粒砂岩から滲み出し程度の湧水(溜まり水)がある。

A工区地質記載シート

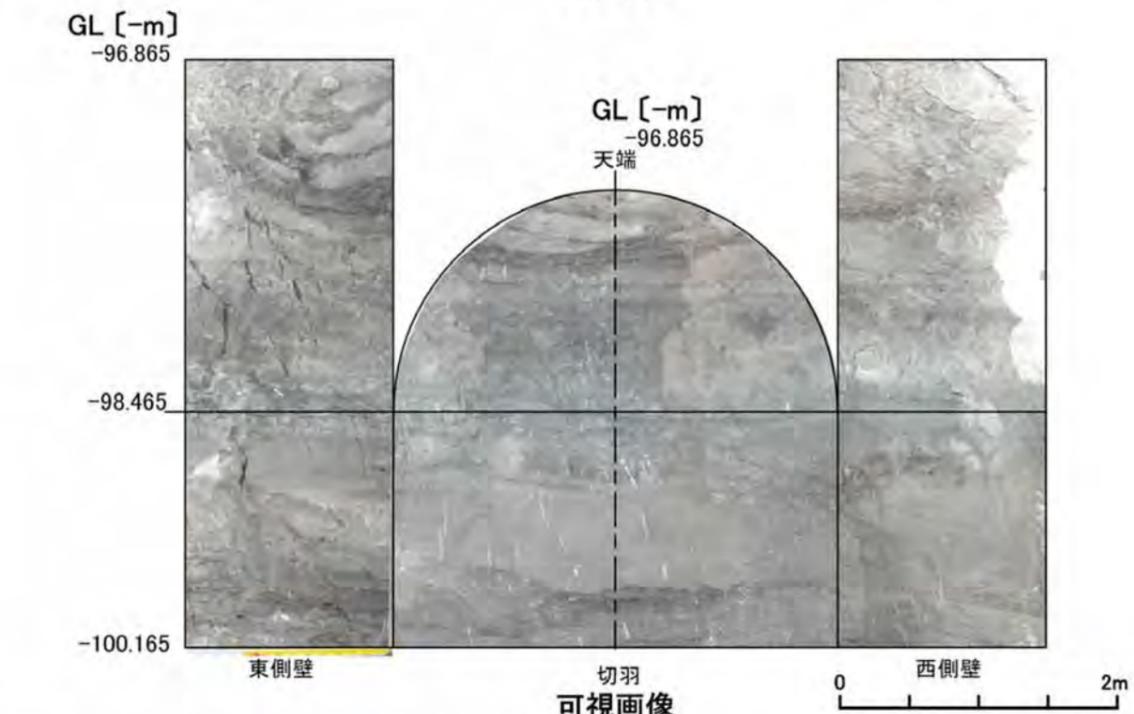
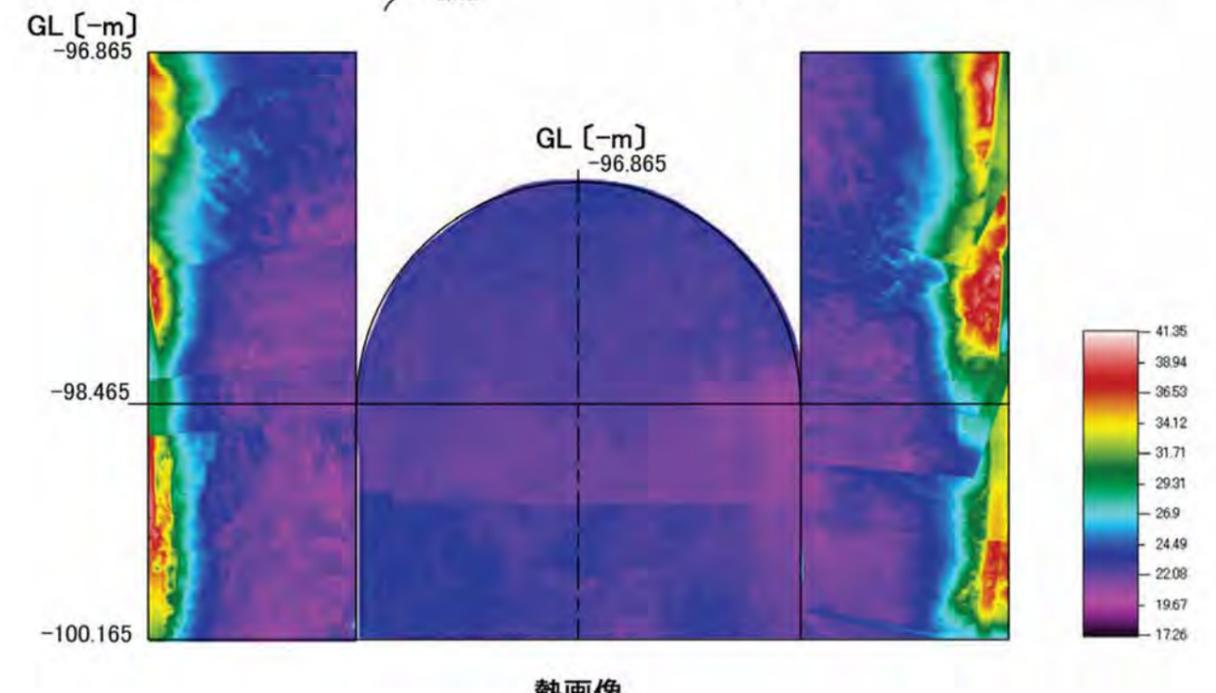
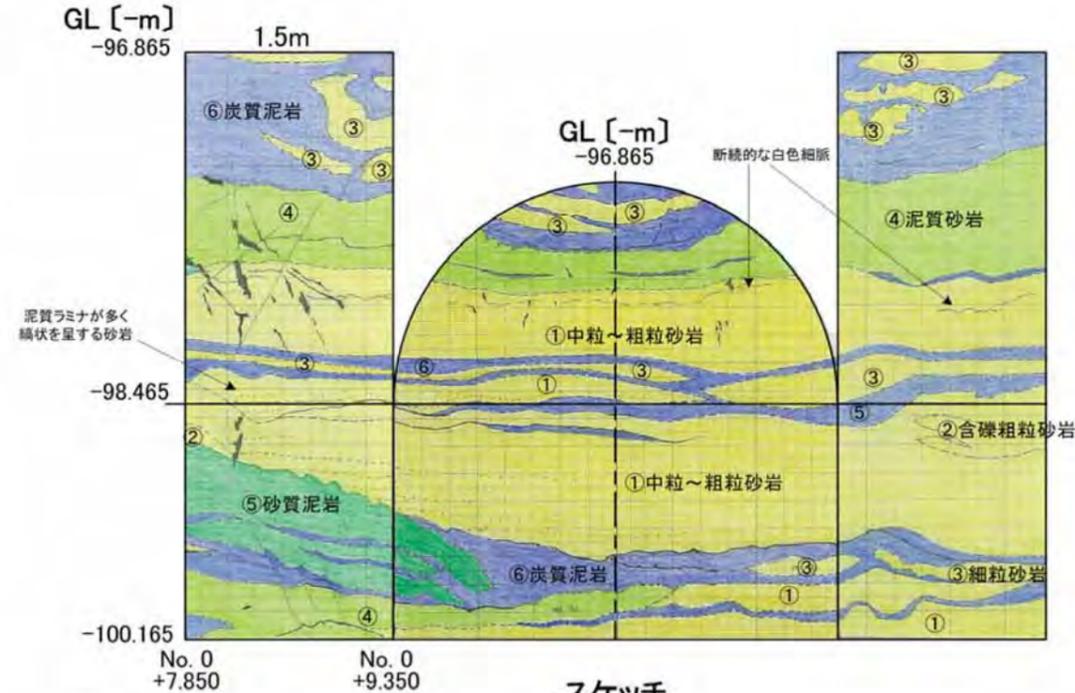
番号:A1-請負-計測工(地質)-0060

シート番号	066	日時	2005/6/1 7:00~10:00	位置・深度	100Y_ST02 G.L.-96.865~ -100.165m	観察・撮影者	
-------	-----	----	------------------------	-------	--	--------	--

- 凡例
- 中粒~粗粒砂岩・細粒砂岩
 - 泥質砂岩
 - 砂質泥岩
 - 炭質泥岩
 - 褐炭
 - 岩境界線
 - 葉理
 - 植物片・炭質物
 - ノジュール
 - 割れ目

総括監督員	主任監督員	監督員

請負人 大林・大成・間特定建設工事共同企業体
現場代理人



スキャナー画像は、報告書:A1-請負-0092-01(平成17年6月1日提出)にて報告した理由により欠損

岩種	中粒~粗粒砂岩・細粒砂岩・泥質砂岩・砂質泥岩・炭質泥岩	風化	α	RMR値	59(推定値)	特記事項 ①中粒~粗粒砂岩(灰白~暗灰色):粗粒アルコース質砂岩が優勢。細円礫がレンズ状に混じる。一部に泥質ラミナを含む。東側壁で下位の泥質砂岩との境界に荷重痕が見られる。 ②含礫粗粒砂岩(灰色):2~3cm程度の円礫が不規則に混じる。 ③細粒砂岩(灰色):粒度が揃った均質な砂岩。炭質泥岩(⑥)中に10cm前後の薄層~レンズ状に挟在する。 ④泥質砂岩(暗灰色):細~中粒砂岩で基質が泥質な塊状岩。踏前とアーチ肩部に分布する。 ⑤砂質泥岩(黒灰~暗緑色):5~10cm程度の灰色細粒砂岩と中粒砂岩からなる薄層が不規則な互層をなす。主に東側壁に分布する。 ⑥炭質泥岩(黒~黒茶色):1~3cmの黒~黒茶色の炭質泥岩が主体。スプリングライン付近と踏前付近では1cm程度の灰色の細粒砂岩、3~5cmの灰色中粒砂岩と細かな互層をなす。 ・東西両側壁の中間からアーチの肩部にかけては砂岩が優勢となり、泥質岩は主に東西両側壁の下部とアーチクラウン付近に分布する。 ・アーチ肩から天端にかけて、ほぼ水平に白色細脈(方解石の可能性)が分布している。また茶~黒茶色の炭質化石の断片が層理にほぼ直交する方向に伸びた形態で多数分布している。 ・鏡、側壁ともに切羽は安定している。天端の泥質岩は剥離性を示す。 ・顕著な湧水は見られない。
岩相	①中粒~粗粒砂岩(灰白~暗灰色) ②含礫粗粒砂岩(灰色) ③細粒砂岩(灰色) ④泥質砂岩(暗灰色) ⑤砂質泥岩(暗灰~暗緑色) ⑥炭質泥岩(黒~黒茶色)	変質	1	岩石試料番号	無	
		湧水	無	採水試料番号	無	
		電研式岩級	D	化石	無	

A工区地質記載シート

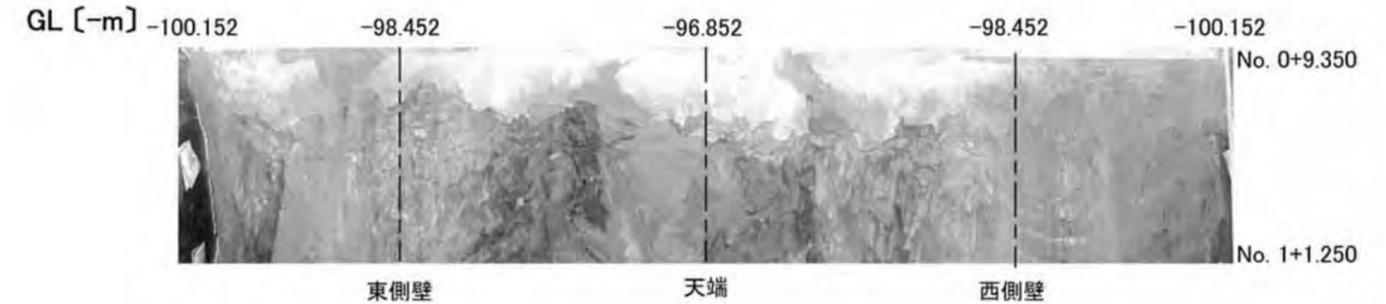
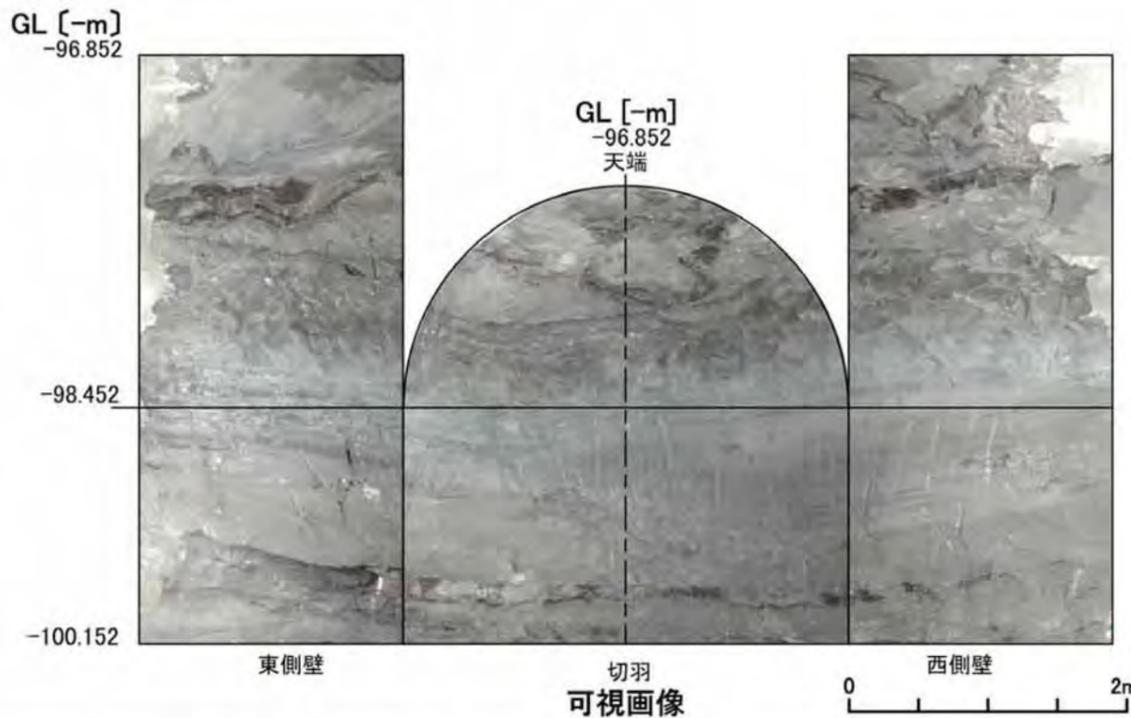
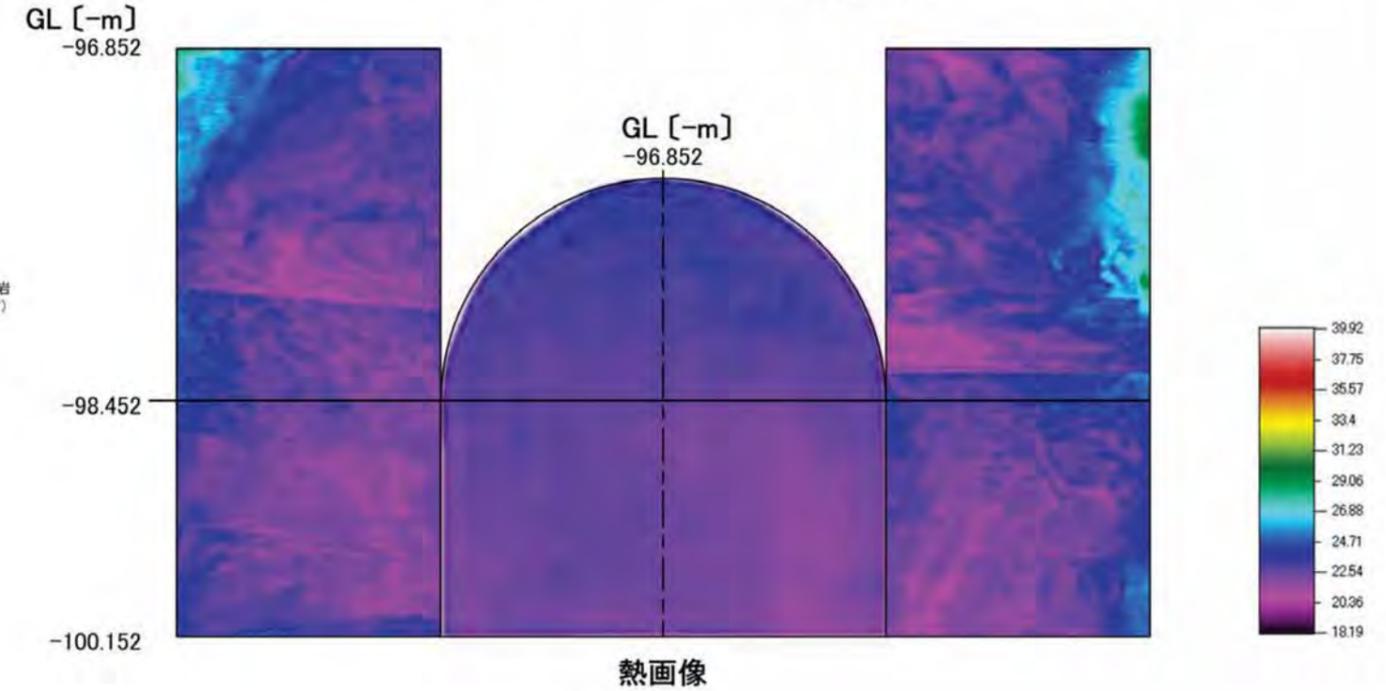
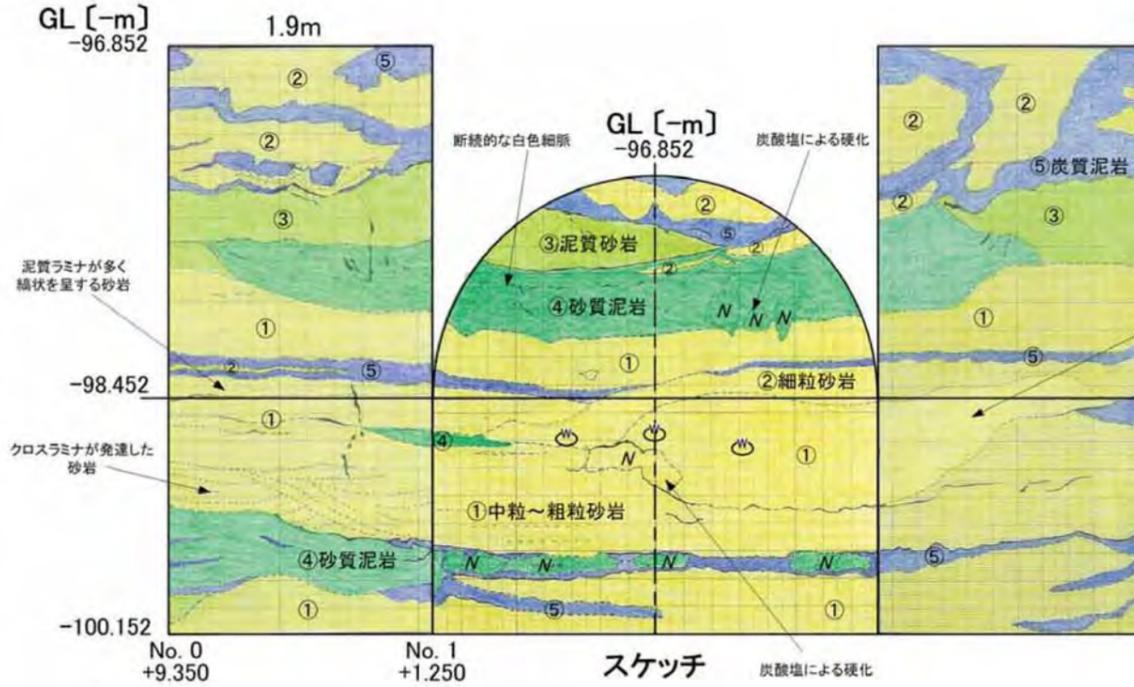
番号:A1-請負-計測工(地質)- 0060

シート番号	067	日時	2005/6/2 0:30~3:00	位置・深度	100Y_ST03 G.L.-96.852~ -100.152m	観察・撮影者	
-------	-----	----	-----------------------	-------	--	--------	--

総括監督員	主任監督員	監督員

請負人 大林・大成・間特定建設工事共同企業体
現場代理人

- 凡例
- 中粒～粗粒砂岩・細粒砂岩
 - 泥質砂岩
 - 砂質泥岩
 - 炭質泥岩
 - 褐炭
 - 岩相境界線
 - 葉理
 - 植物片・炭質物
 - ノジュール
 - 湧水



スキャナー画像

岩種	中粒～粗粒砂岩・細粒砂岩・泥質砂岩・砂質泥岩・炭質泥岩	風化	α	RMR値	59(推定値)
岩相	①中粒～粗粒砂岩(灰白～暗灰色) ②細粒砂岩(灰色) ③泥質砂岩(暗灰色) ④砂質泥岩(暗灰～暗緑色) ⑤炭質泥岩(黒～黒茶色)	変質	1	岩石試料番号	無
		湧水	無	採水試料番号	無
		電研式岩級	D	化石	無

特記事項

- ①中粒～粗粒砂岩(灰白～暗灰色): 粗粒アルコーズ質砂岩が優勢。部分的に泥質ラミナを挟在する。炭酸塩の鉱物沈殿濃集により板状または不定形に硬化した岩塊(20×50cm)が数個見られる。
- ②細粒砂岩(灰色): 粒度が揃った均質な砂岩。10～20cm前後の薄層またはレンズ状に分布する。
- ③泥質砂岩(暗灰色): 細～中粒砂岩で基質が泥質な塊状岩。アーチ肩付近にレンズ状に分布する。
- ④砂質泥岩(黒灰色): 主としてアーチ肩部に分布する。5～10cm程度の灰色細粒砂岩や中粒砂岩からなる薄層と成層互層をなす。
- ⑤炭質泥岩(黒～黒茶色): 黒～黒茶色の層状泥岩が主体。踏前付近の地層中には、茶灰色を呈する厚さ15cm前後の砂質泥岩が断続的に挟在する。砂質泥岩は硬化している。
- 側壁部は砂岩が優勢。アーチ部は砂質泥質と泥質砂岩が優勢で、レンズ状の細粒砂岩、膨縮した炭質泥岩が挟在する。
- アーチ部の肩から天端にかけて、ほぼ水平に白色細脈(方解石の可能性)が分布している。また層理にほぼ直交する方向に伸びた炭質化木断片は小さく、かつ少ない傾向にある。
- 鏡、東西両側壁ともに切羽は安定している。天端の泥質岩は剥離性を示す。
- スプリングラインから20cm下方の粗粒砂岩に地下水の滲みが3箇所認められる。

A工区地質記載シート

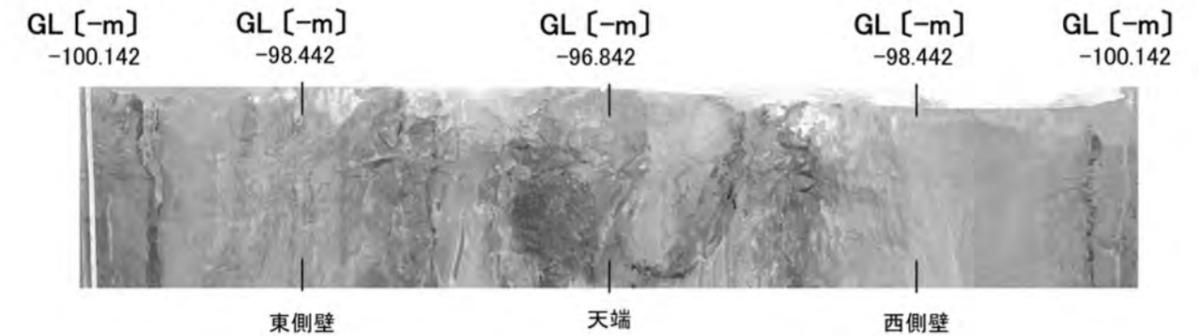
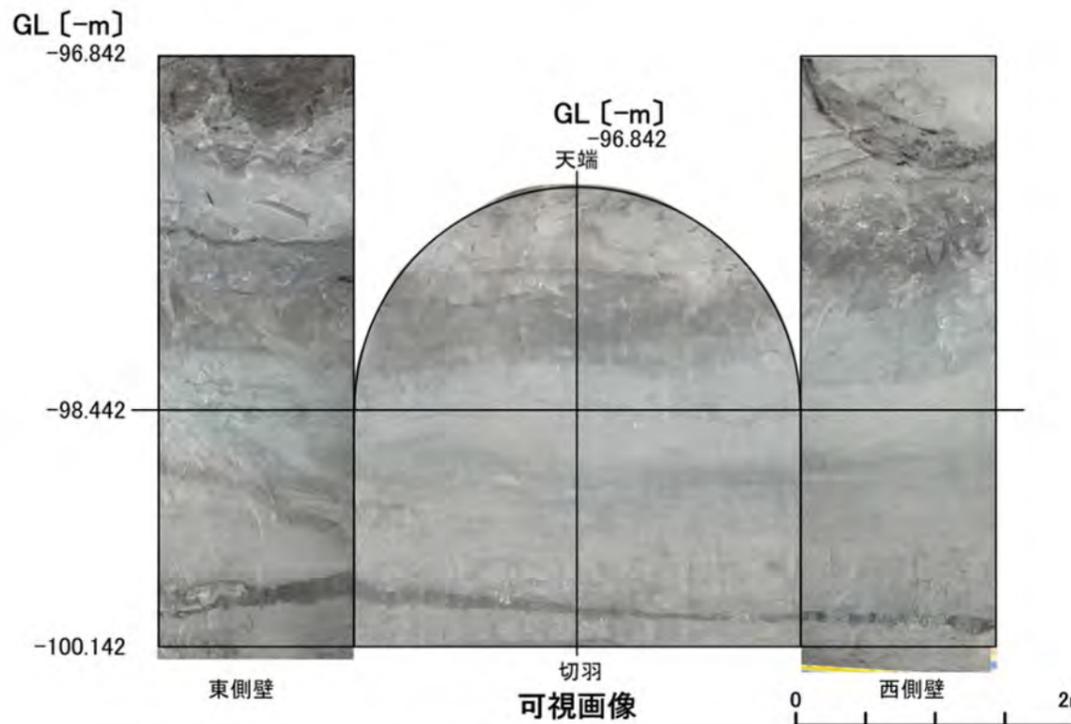
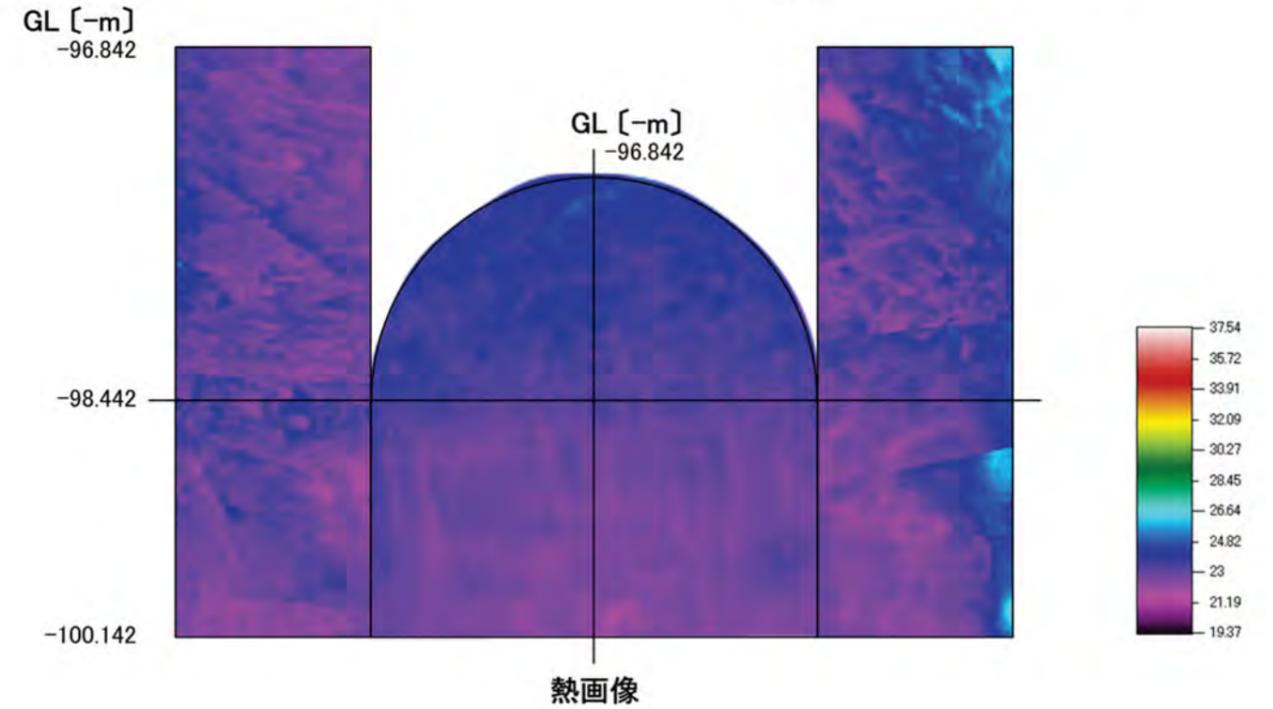
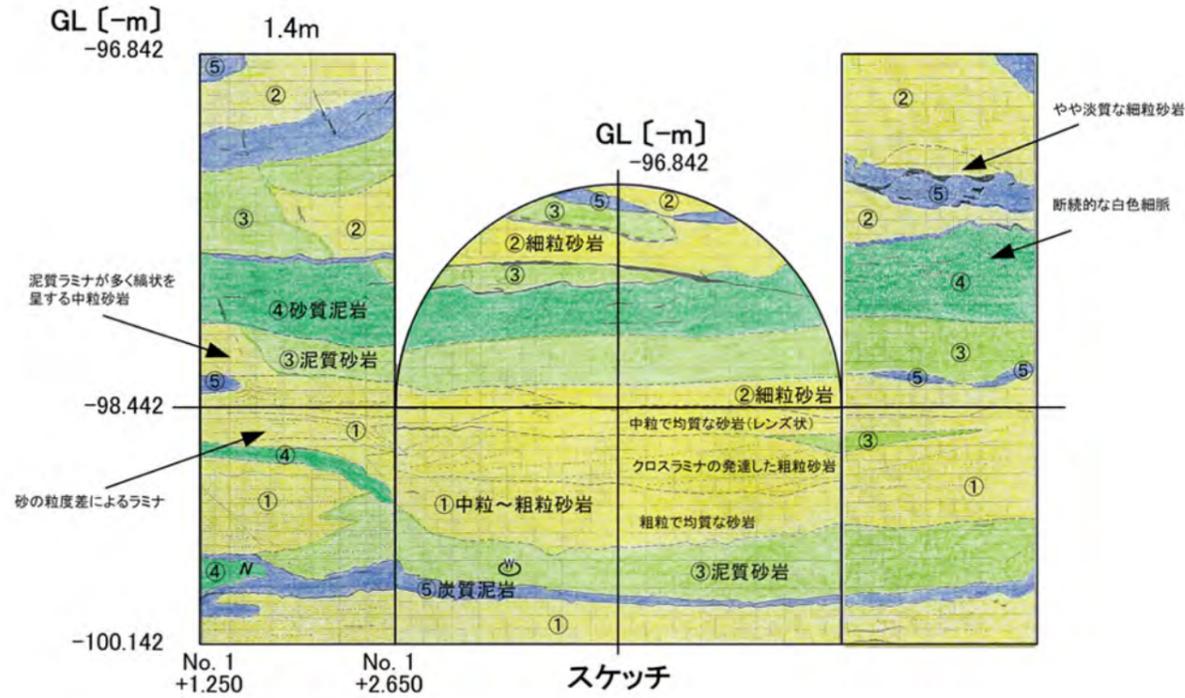
番号:A1-請負-計測工(地質)- 0068

シート番号	068	日時	2005/6/2 12:30~14:30	位置・深度	100Y_ST04 G.L.-96.842~ -100.142m	観察・撮影者	
-------	-----	----	-------------------------	-------	--	--------	--

総括監督員	主任監督員	監督員

請負人 大林・大成・間特定建設工事共同企業体
現場代理人

- 凡例
- 中粒～粗粒砂岩・細粒砂岩
 - 泥質砂岩
 - 砂質泥岩
 - 炭質泥岩
 - 褐炭
 - 岩相境界線
 - 葉理
 - 植物片・炭質物
 - ノジュール
 - 湧水



岩種	中粒～粗粒砂岩・細粒砂岩・泥質砂岩・砂質泥岩・炭質泥岩	風化	α	RMR値	59(推定値)	特記事項 ①中～粗粒砂岩(灰白色～暗灰色): スプリングライン付近に厚さ50cm程度の斜交ラミナが発達した粗粒アルコース質砂岩が分布する。他の層準では層理の不明瞭な中粒砂岩が優勢。部分的に泥質ラミナを挟在する。 ②細粒砂岩(灰色): 粒度が揃った均質な砂岩。10~20cm前後の薄層として分布する。上位の泥質砂岩とは漸移的。側方で砂質泥岩と指交する。 ③泥質砂岩(暗灰色): 細～中粒砂岩で基質が泥質な塊状岩。上半下部と下半の中下部に成層して分布する。下半では若干の湧水が見られる。 ④砂質泥岩(黒灰色): スプリングライン付近からアーチ肩部にかけて、泥質砂岩と互層して分布する。 ⑤炭質泥岩(黒～黒茶色): 黒～黒茶色の層状泥岩が主体。踏前付近とアーチ天端付近に10cm前後の薄層～レンズとして分布する。 ・側壁部は砂岩が優勢。アーチ部は下部は砂質泥岩と泥質砂岩が優勢、上部は砂岩が卓越する。 ・アーチ部から天端にかけて、ほぼ水平に白色細脈(方解石の可能性)が分布している。炭質化木は小さく、少ない。 ・天端の泥質岩は剥離性を示すが、全体的には鏡、側壁とも切羽は安定している。 ・側壁下部の泥質砂岩に地下水の滲みが認められる。
岩相	①中粒～粗粒砂岩(灰白～暗灰色) ②細粒砂岩(灰色) ③泥質砂岩(暗灰色) ④砂質泥岩(暗灰～暗緑色) ⑤炭質泥岩(黒～黒茶色)	変質	1	岩石試料番号	予備04-01(粗粒砂岩)・予備04-02(砂質泥岩): 観察範囲内のズリから採取	
		湧水	無	採水試料番号	無	
		電研式岩級	D	化石	無	

A工区地質記載シート

番号:A1-請負-計測工(地質)- 0069

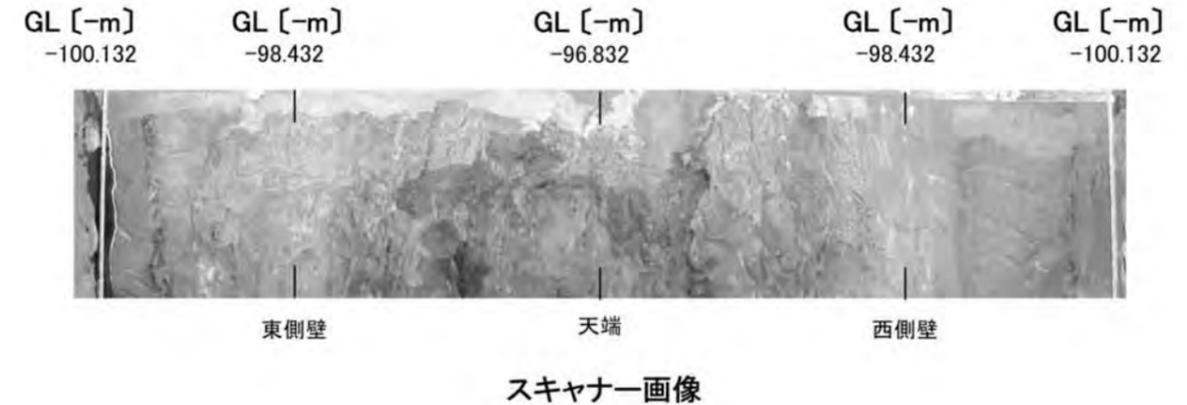
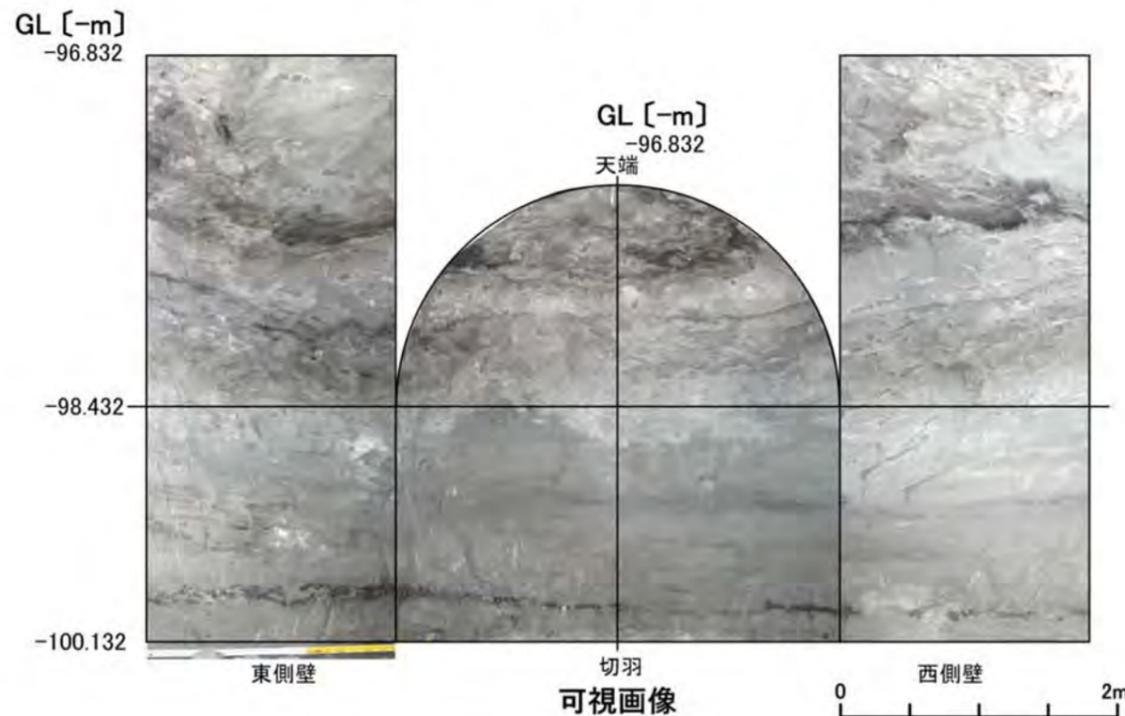
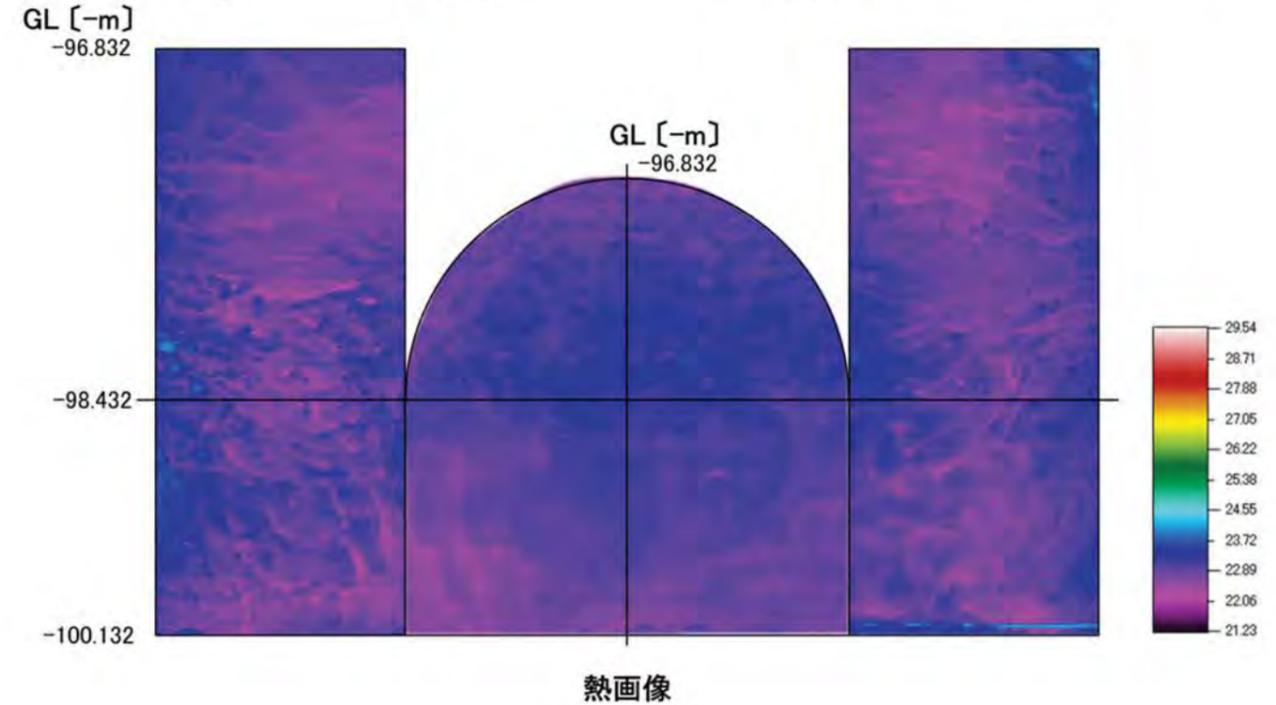
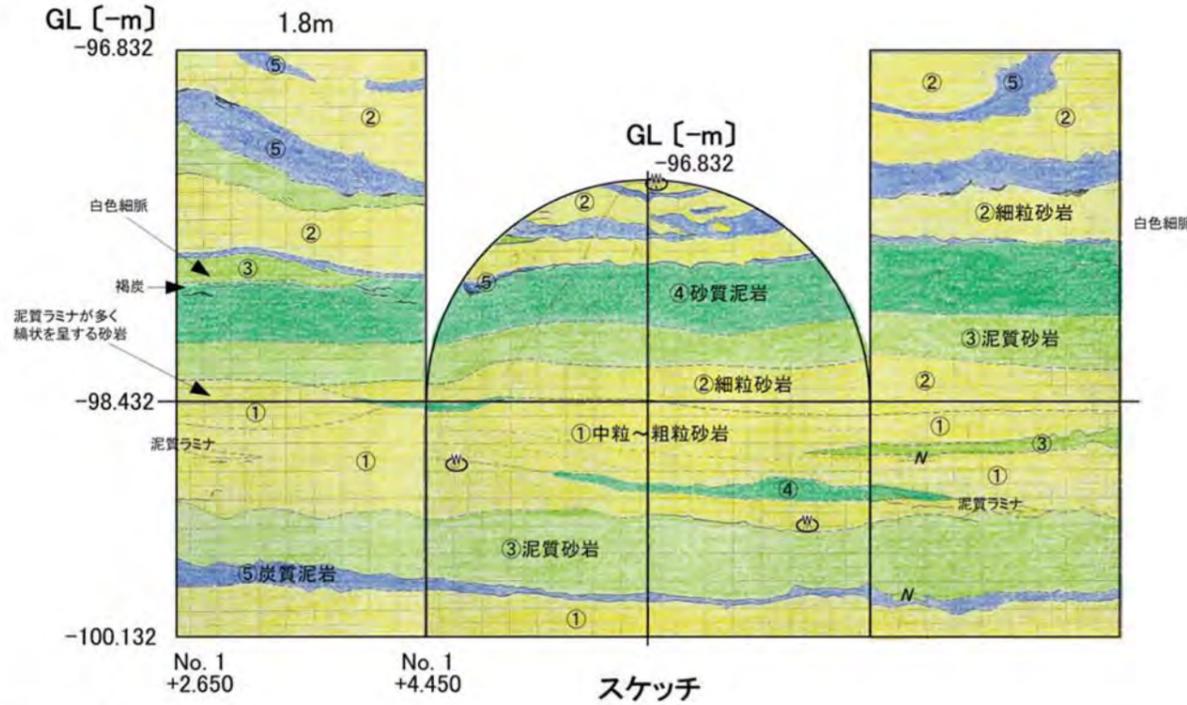
シート番号	069	日時	2005/6/2~6/3 23:30~01:30	位置・深度	100Y_ST05 G.L.-96.832~ -100.132m	観察・撮影者	
-------	-----	----	-----------------------------	-------	--	--------	--

総括監督員	主任監督員	監督員

請負人 大林・大成・間特定建設工事共同企業体
現場代理人

凡例

- : 中粒~粗粒砂岩・細粒砂岩
- : 泥質砂岩
- : 砂質泥岩
- : 炭質泥岩
- : 褐炭
- : 岩相境界線
- : 葉理
- : 植物片・炭質物
- N : ノジュール
- ☉ : 湧水



岩種	中粒~粗粒砂岩・細粒砂岩・泥質砂岩・砂質泥岩・炭質泥岩	風化	α	RMR値	59(推定値)	特記事項 ①中粒~粗粒砂岩(灰白色~暗灰色): スプリングライン付近に層厚50cm程度で平行ラミナが発達した粗粒アルコース質砂岩が分布する。他の層準の砂岩は層理が不明瞭で、中粒塊状相が優勢である。 ②細粒砂岩(灰色): 粒度が揃った均質な砂岩。20~40cm前後の薄層として分布する。上位の泥質砂岩とは漸移的。 ③泥質砂岩(暗灰色): 細粒~中粒砂岩で基質が泥質な塊状岩。上半下部と下半の中下部に成層して分布する。 ④砂質泥岩(黒灰色): スプリングライン付近からアーチ肩部にかけて、泥質砂岩と互層して分布する。 ⑤炭質泥岩(黒色~黒茶色): 黒色~黒茶色の層状泥岩が主体。踏前付近とアーチ天端付近に10~20cmの薄層~レンズとして分布する。 ・側壁は砂質岩が優勢。アーチ部は下部は砂質泥岩と泥質砂岩、上部は炭質泥岩と砂岩が互層する。 ・アーチ肩部付近の高さに、ほぼ水平に白色細脈(方解石の可能性)があるが断続的に分布している。 ・天端の泥質岩は剥離性を示すが、全体的には鏡、側壁とも切羽は安定している。 ・アーチ天端と下半に数箇所、地下水の滲みが認められる。
		変質	1	岩石試料番号	無	
岩相	①中粒~粗粒砂岩(灰白~暗灰色) ②細粒砂岩(灰色) ③泥質砂岩(暗灰色) ④砂質泥岩(暗灰~暗緑色) ⑤炭質泥岩(黒~黒茶色)	湧水	無	採水試料番号	無	
		電研式岩級	D	化石	無	

A工区地質記載シート

番号:A1-請負-計測工(地質)- 0070

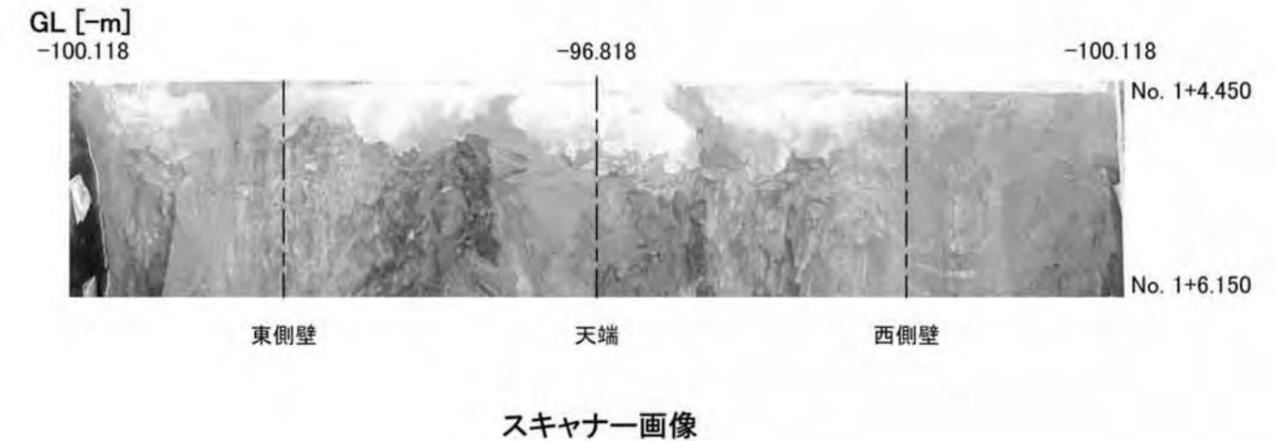
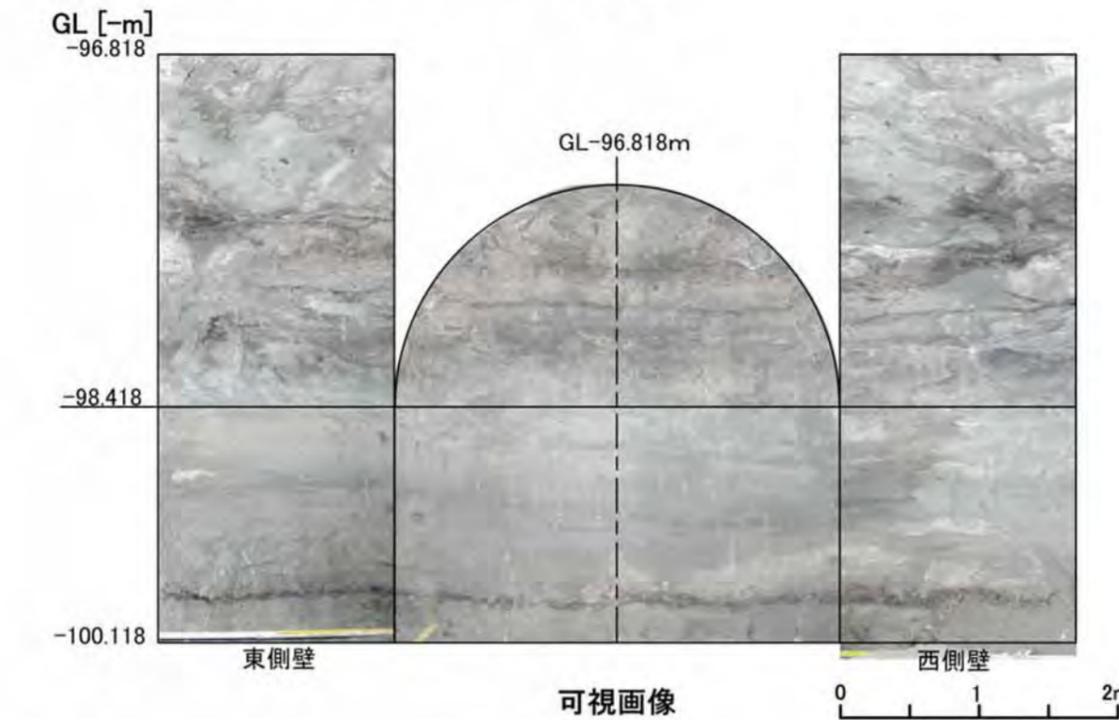
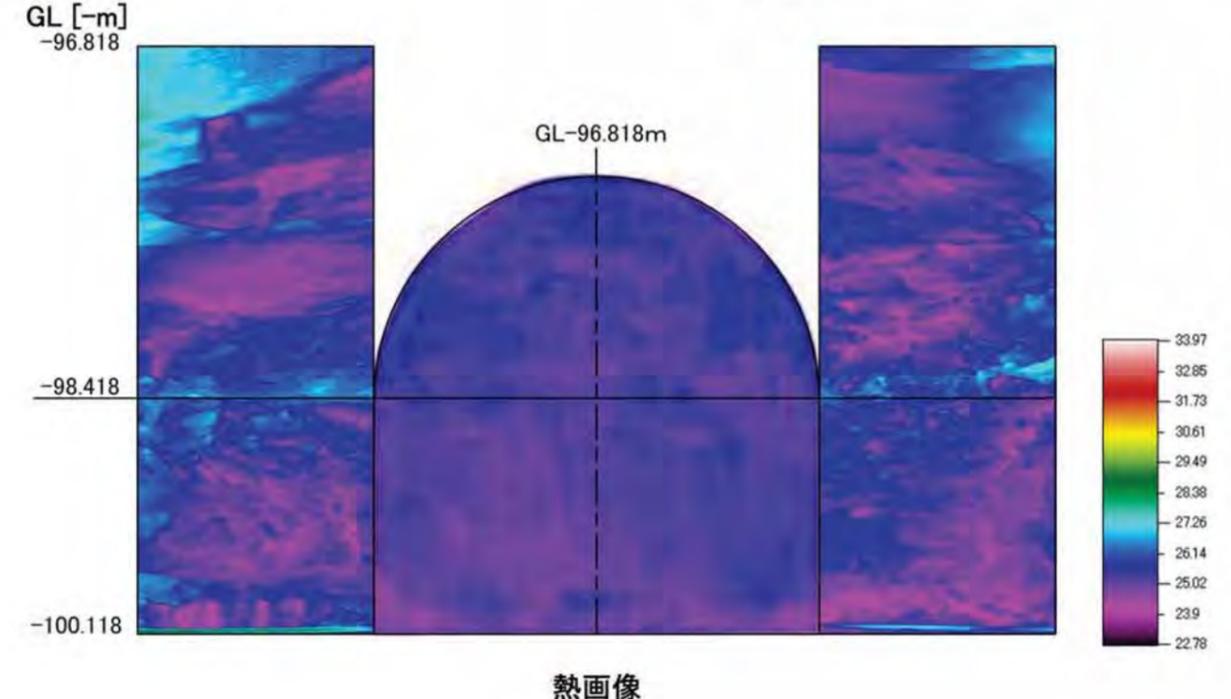
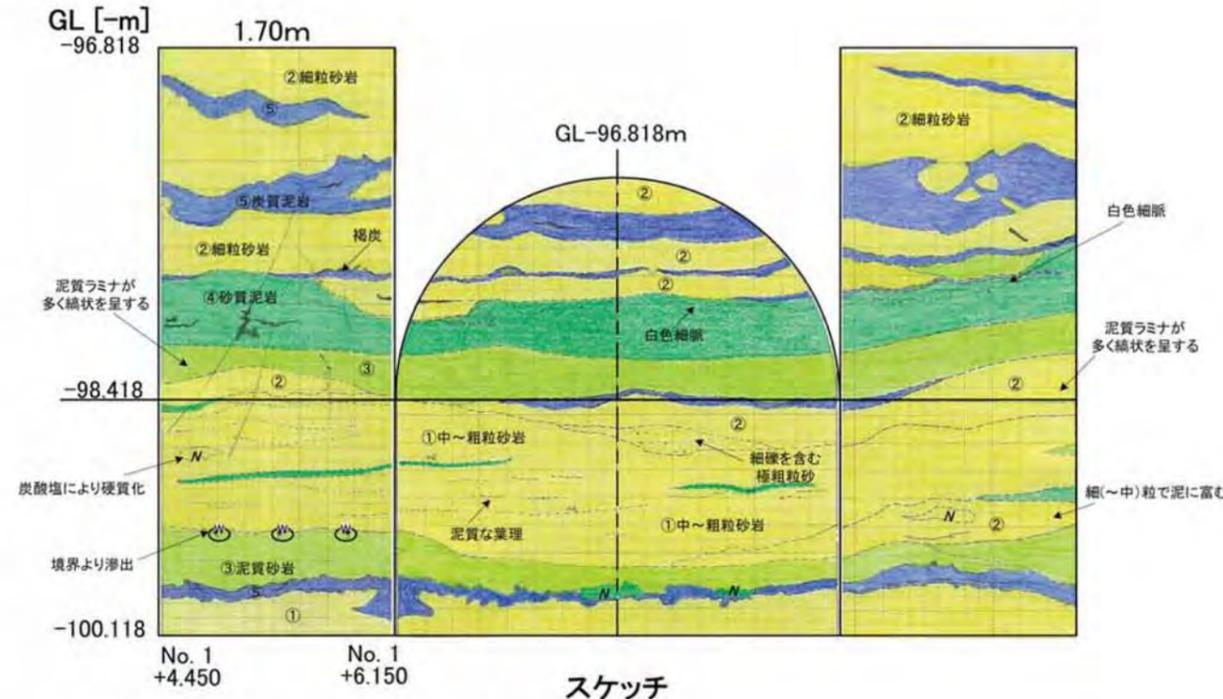
シート番号	070	日時	2005/6/3 22:00~24:00	位置・深度	100Y_ST06 G.L.-96.818~ -100.118m	観察・撮影者	
-------	-----	----	-------------------------	-------	--	--------	--

凡例

: 砂岩	: 断層	: 植物片・炭質物・褐炭
: 泥質砂岩	: 割れ目	: ノジュール
: 砂質泥岩	: 岩相境界	: 湧水
: 炭質泥岩	: 葉理	

総括監督員	主任監督員	監督員

請負人 大林・大成・間特定建設工事共同企業体
現場代理人



岩種	砂岩、泥質砂岩、砂質泥岩 炭質泥岩	風化	α	RMR値	38(推定値)	特記事項 <ul style="list-style-type: none"> ①中～粗粒砂岩(灰色)：アルコース質砂岩。暗灰色の泥質ラミナを挟む。東側壁のスプリングライン付近では縞状を呈する。 ②細粒砂岩(灰白色)：均質な塊状岩。天端付近とスプリングライン付近にレンズ～薄層状に分布する。 ③泥質砂岩(灰色)：中粒砂と泥質基質からなる砂岩。層厚20～50cmで連続性がよい。 ④砂質泥岩(暗灰色)：中～細粒砂と泥質基質からなる塊状岩。 ⑤炭質泥岩(黒、黒茶色)：層厚5～20cm程度の薄層であるが、比較的連続性がよい。最上部または最下部に褐炭ラミナを伴う傾向がある。 ・全体に新鮮で、風化変質は見られない。 ・岩盤はハンマー打撃で容易に割れる。 ・東側壁の-99.50m付近、泥質砂岩と中～粗粒砂岩との境界から少量の湧水が見られる。
	岩相	①中～粗粒砂岩(灰色)	変質	1	岩石試料番号	
②細粒砂岩(灰白色)		湧水	無	採水試料番号	無	
③泥質砂岩(灰色)		電研式岩級	D	化石	無	

A工区地質記載シート

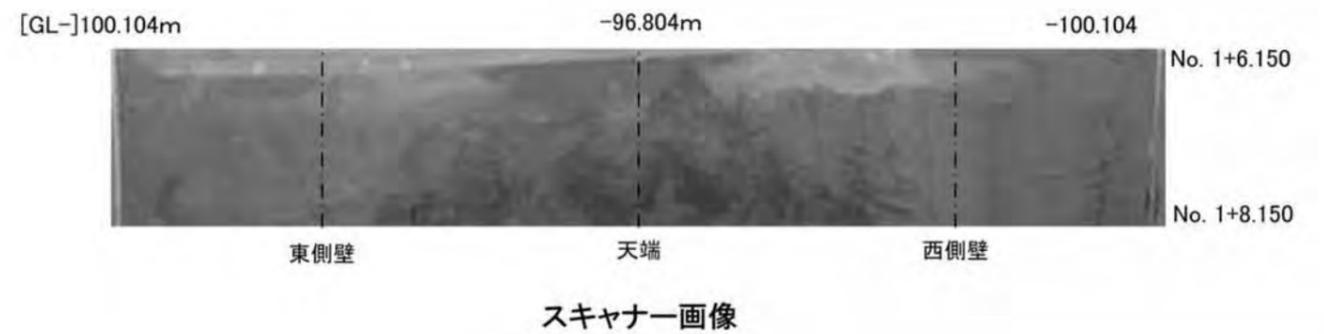
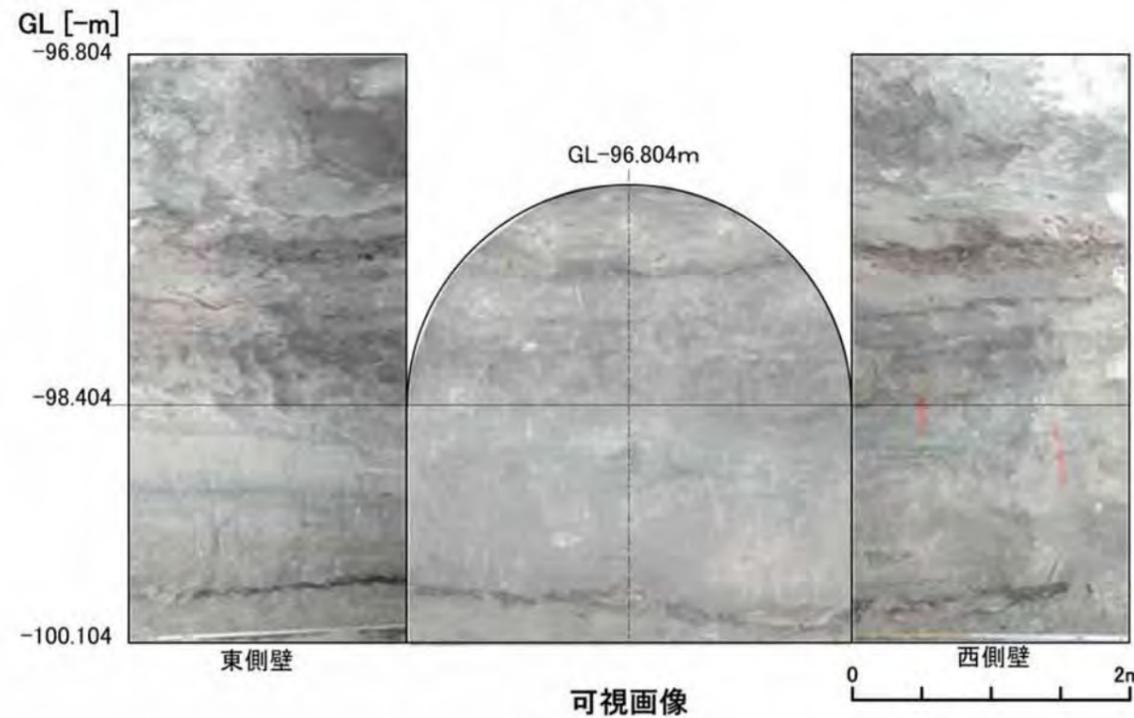
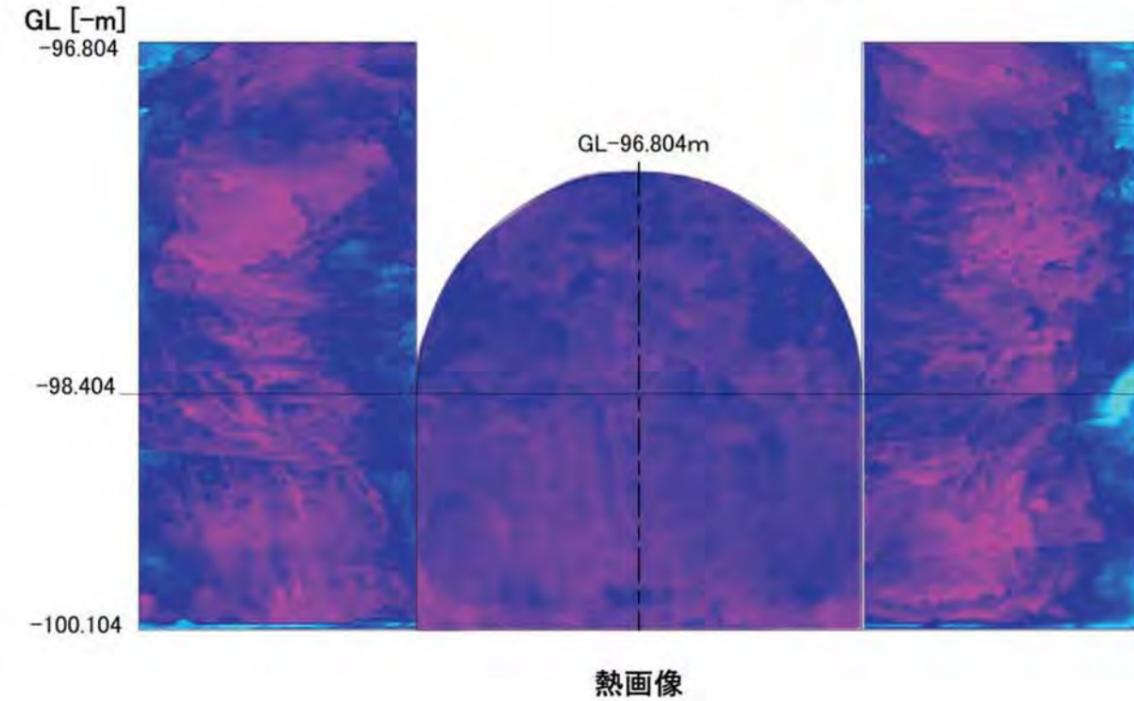
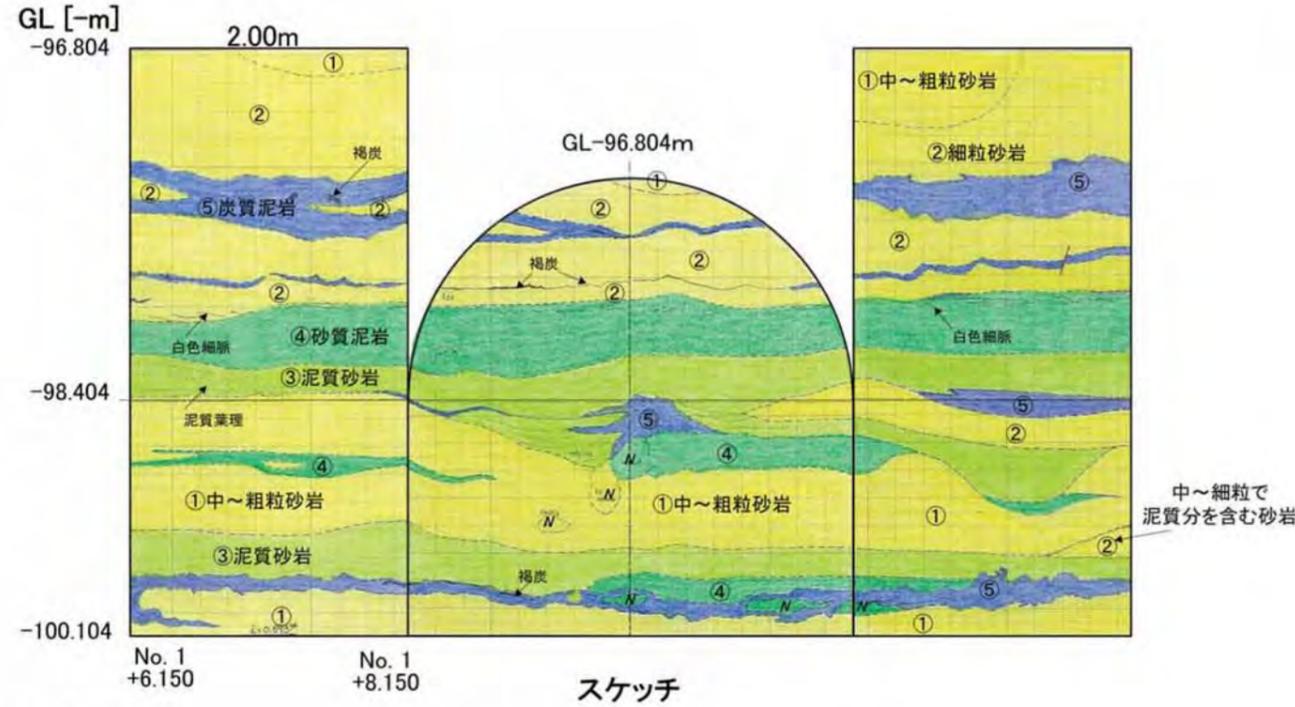
番号:A1-請負-計測工(地質)- 0071

シート番号	071	日時	2005/6/4 10:30~12:30	位置・深度	100Y_ST07 G.L.-96.804~ -100.104m	観察・撮影者	
-------	-----	----	-------------------------	-------	--	--------	--

凡例	砂岩	断層	植物片・炭質物・褐炭
	泥質砂岩	割れ目	ノジュール
	砂質泥岩	岩相境界	湧水
	炭質泥岩	葉理	

総括監督員	主任監督員	監督員

請負人 大林・大成・間特定建設工事共同企業体
現場代理人



岩種	砂岩、泥質砂岩、砂質泥岩、炭質泥岩	風化	α	RMR値	38(推定値)	特記事項 <ul style="list-style-type: none"> ①中～粗粒砂岩(灰色)：アルコース質であるが、基質に泥がやや多くなっている。また暗灰色の泥質ラミナも挟む。主にスプリングラインと踏前との間に分布する。天端付近には小規模なレンズとして分布する。 ②細粒砂岩(灰白色)：均質な塊状岩。主にアーチ部から天端にかけて薄層が分布する。 ③泥質砂岩(灰色)：中粒砂と泥質基質からなる砂岩。中～粗粒砂岩との境界は比較的明瞭である。 ④砂質泥岩(暗灰色)：中～細粒砂と泥質基質からなる。均質で塊状。泥質砂岩とは漸移関係にある。 ⑤炭質泥岩(黒～黒茶色)：層厚5～20cm程度の薄層で比較的連続性がよい。炭質化した樹木片を多く含む。 ・全体に新鮮で、風化変質は見られない。 ・岩盤はハンマー打撃で容易に割れる。 ・湧水は認められない。
	岩相	①中～粗粒砂岩(灰色)	変質	1	岩石試料番号	
②細粒砂岩(灰白色)		湧水	無	採水試料番号	無	
③泥質砂岩(灰色)		電研式岩級	D	化石	無	

A工区地質記載シート

番号:A1-請負-計測工(地質)- 0072

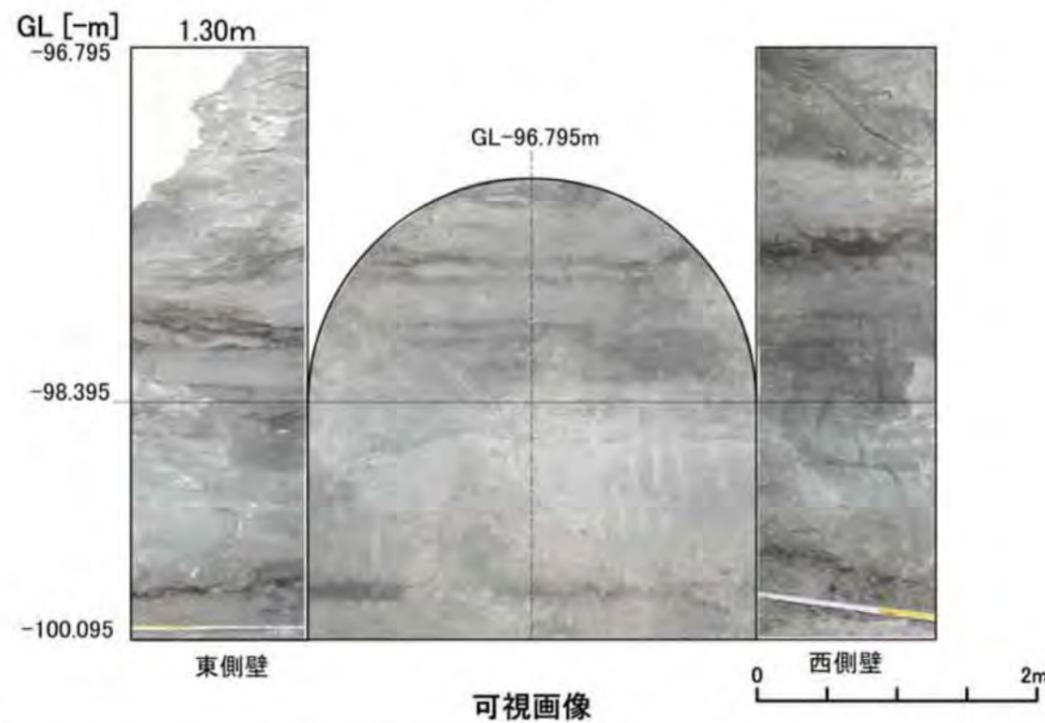
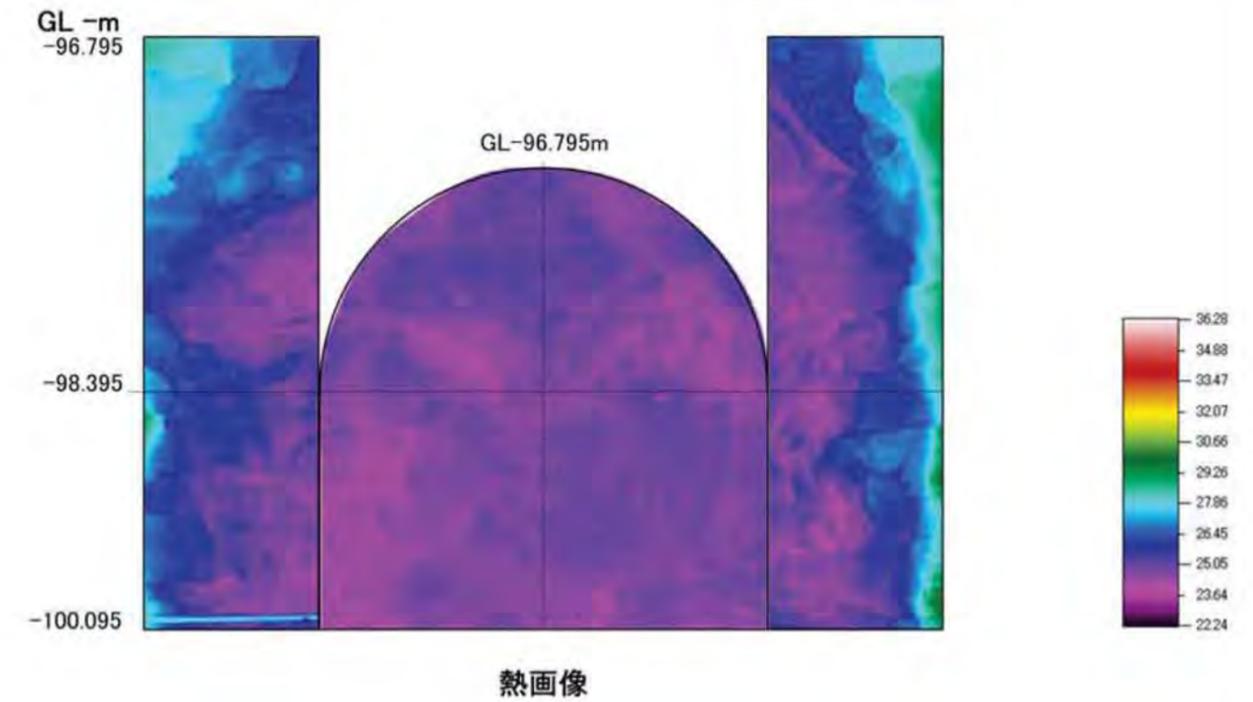
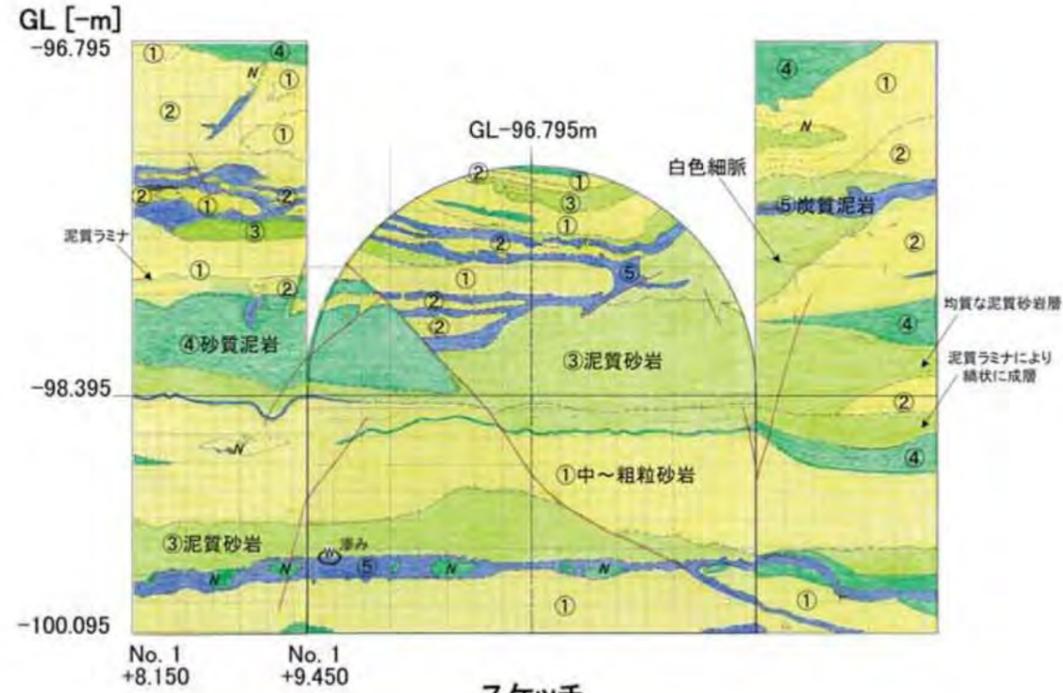
シート番号	072	日時	2005/6/7 2:00~4:00	位置・深度	100Y_ST08 G.L.-96.795~ -100.095m	観察・撮影者	
-------	-----	----	-----------------------	-------	--	--------	--

凡例

: 砂岩	: 断層	: 植物片・炭質物・褐炭
: 泥質砂岩	: 割れ目	: ノジュール
: 砂質泥岩	: 岩相境界	: 湧水
: 炭質泥岩	: 葉理	

総括監督員	主任監督員	監督員

請負人 大林・大成・間特定建設工事共同企業体
現場代理人



スキャナー画像は、報告書:A1-請負-0096(平成17年6月7日提出)にて報告した理由により欠損

岩種	砂岩、泥質砂岩、砂質泥岩 炭質泥岩	風化	α	RMR値	38(推定値)	特記事項
	岩相	①中～粗粒砂岩(灰色) ②細粒砂岩(灰白色) ③泥質砂岩(灰色) ④砂質泥岩(暗灰色) ⑤炭質泥岩(黒～黒茶色)	変質	1	岩石試料番号	
湧水		無	採水試料番号	無		
電研式岩級		D	化石	無		

特記事項

- ①中～粗粒砂岩(灰色): アルコース質砂岩。基質にやや泥が多く混じり暗色を呈する。
- ②細粒砂岩(灰白色): 均質な塊状岩。天端付近にレンズ状に分布する。
- ③泥質砂岩(灰色): 中粒砂と泥質基質からなる砂岩。主としてスプリングライン付近からアーチ部にかけて分布する。またトンネル中心から西側壁方の層厚が厚い。中～粗粒砂岩に漸移する。
- ④砂質泥岩(暗灰色): 中～細粒砂と泥質基質からなる。主としてトンネル中心から東側に分布する。
- ⑤炭質泥岩(黒、黒茶色): 層厚5~20cm程度の薄層。比較的連続性がよい。GL-100m付近の層には炭質化した木片を核とするノジュールが多い。アーチ部のGL-97m付近では砂岩レンズを挟む。
- 鏡の東側アーチ肩部から西側踏前にかけて1条の断層が通過している。平均的な方位はN47° W, 70° NE。スプリングラインからアーチ肩までの上部区間では断層を境に岩相がやや異なる。踏前にかけての下部区間では地層のずれわずかで、見掛けの鉛直変位は10cm前後である。なお、明瞭な充填物は認められず、概ね密着している。
- 全体に新鮮で、風化変質は見られない。
- 岩盤はハンマー打撃で容易に割れる。

A工区地質記載シート

番号:A1-請負-計測工(地質)- 0073

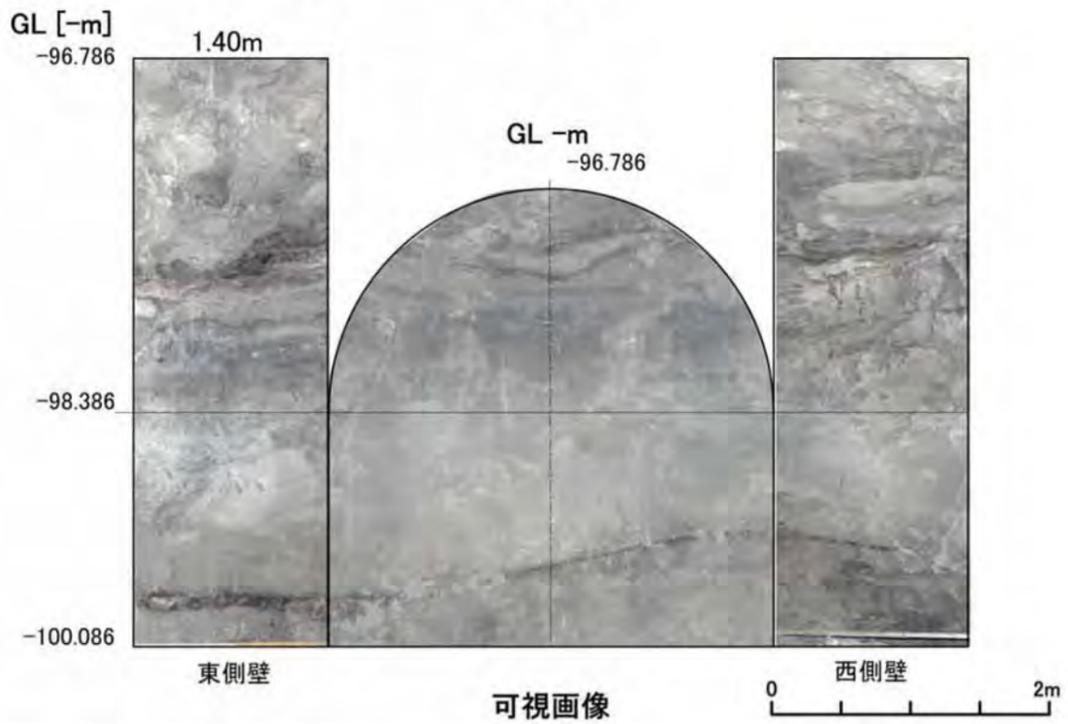
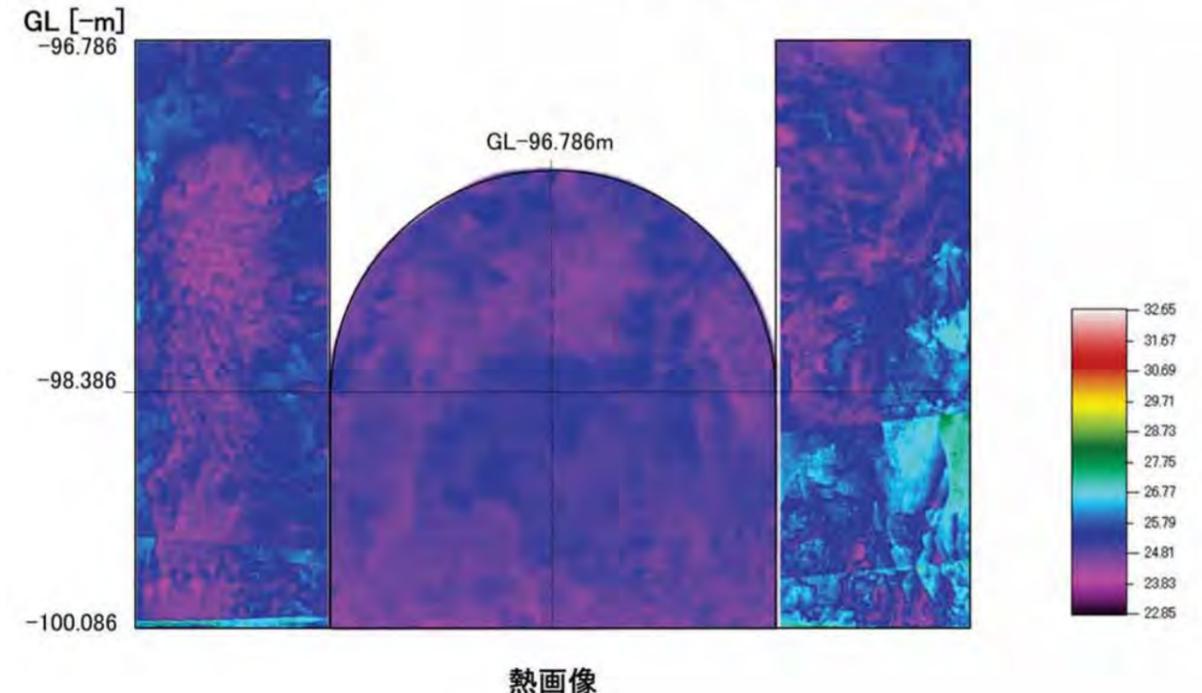
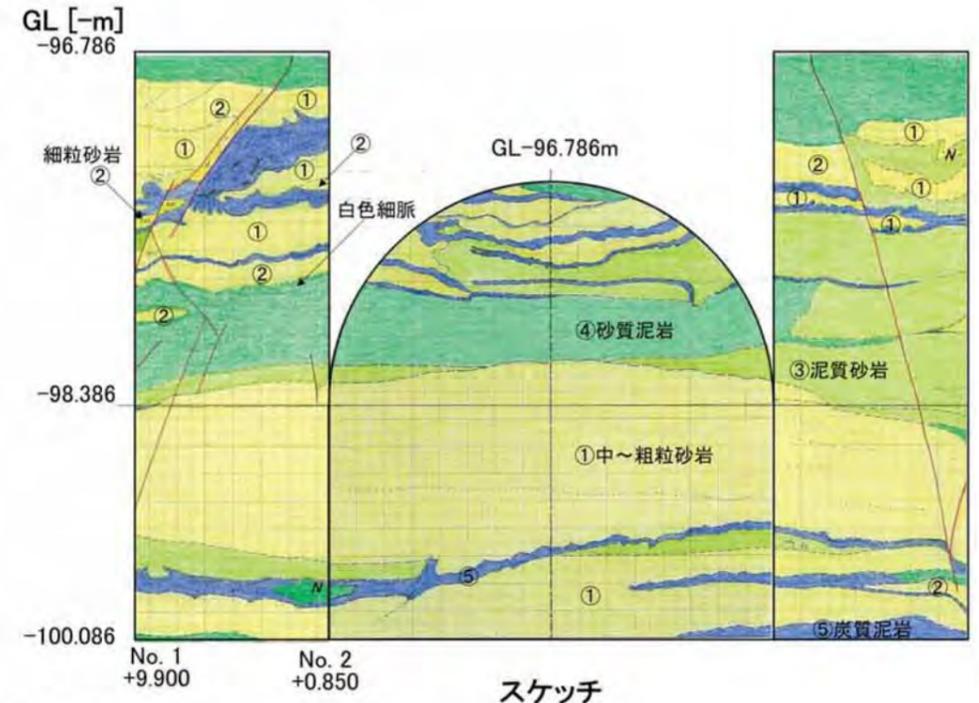
シート番号	073	日時	2005/6/7 19:30~21:30	位置・深度	100Y_ST09 G.L.-96.786~ -100.086m	観察・撮影者	
-------	-----	----	-------------------------	-------	--	--------	--

凡例

: 砂岩	: 断層	: 植物片・炭質物・褐炭
: 泥質砂岩	: 割れ目	: ノジュール
: 砂質泥岩	: 岩相境界	: 湧水
: 炭質泥岩	: 葉理	

総括監督員	主任監督員	監督員

請負人 大林・大成・間特定建設工事共同企業体
現場代理人



スキャナー画像は、報告書:A1-請負-0096(平成17年
6月7日提出)にて報告した理由により欠損

岩種	砂岩、泥質砂岩、砂質泥岩 炭質泥岩	風化	α	RMR値	38(推定値)	特記事項 <ul style="list-style-type: none"> ①中～粗粒砂岩(灰色)：アルコース質砂岩。基質に泥が多く暗色を呈する。 ②細粒砂岩(灰白色)：均質な塊状岩。アーチ部に10～20cmの薄層として分布する。 ③泥質砂岩(灰色)：中粒砂と泥質基質からなる砂岩。中～粗粒砂岩とは比較的明瞭な境界をなし、砂質泥岩とは漸移する。 ④砂質泥岩(暗灰色)：中～細粒砂を含む。無層理、塊状岩。層の上位は炭質物が多くなり、炭質で泥岩に善意する。 ⑤炭質泥岩(黒、黒茶色)：層厚5～20cm程度の薄層。比較的連続性がよい。層の最上位にしばしば褐炭のラミナを伴う。また層の内部には小さな褐炭の断片を含む。 全体に新鮮で、風化変質は見られない。 岩盤はハンマー打撃で容易に割れる。
	岩相	①中～粗粒砂岩(灰色) ②細粒砂岩(灰白色) ③泥質砂岩(灰色) ④砂質泥岩(暗灰色) ⑤炭質泥岩(黒～黒茶色)	変質	1	岩石試料番号	
湧水			無	採水試料番号	無	
電研式岩級			D	化石	無	

A工区地質記載シート

番号:A1-請負-計測工(地質)- 0074

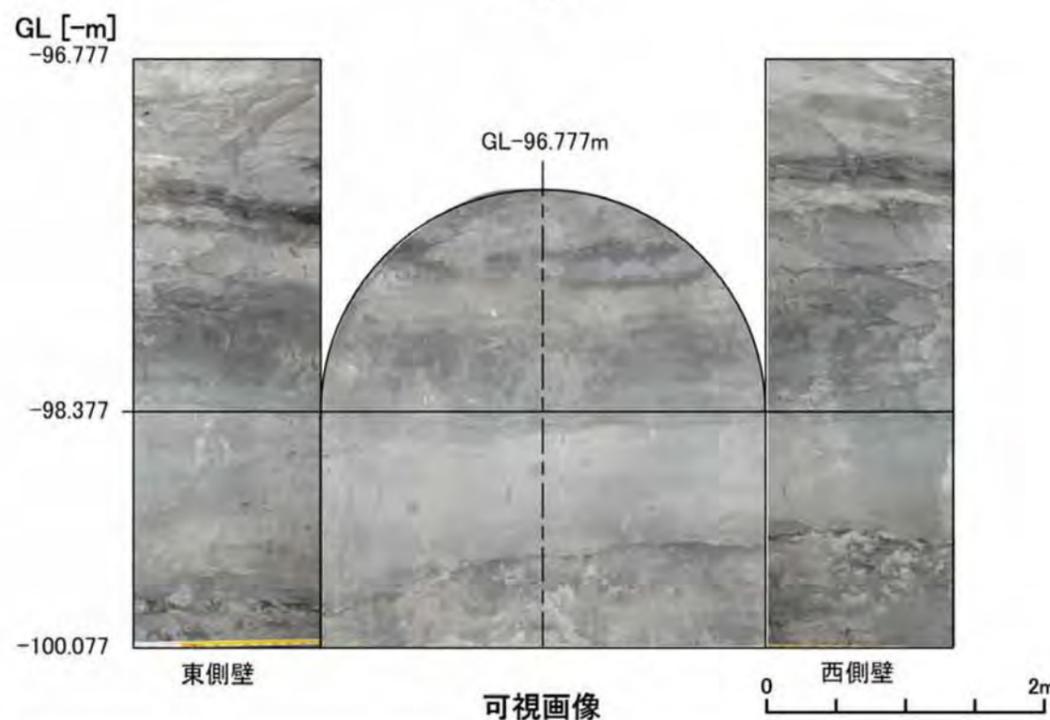
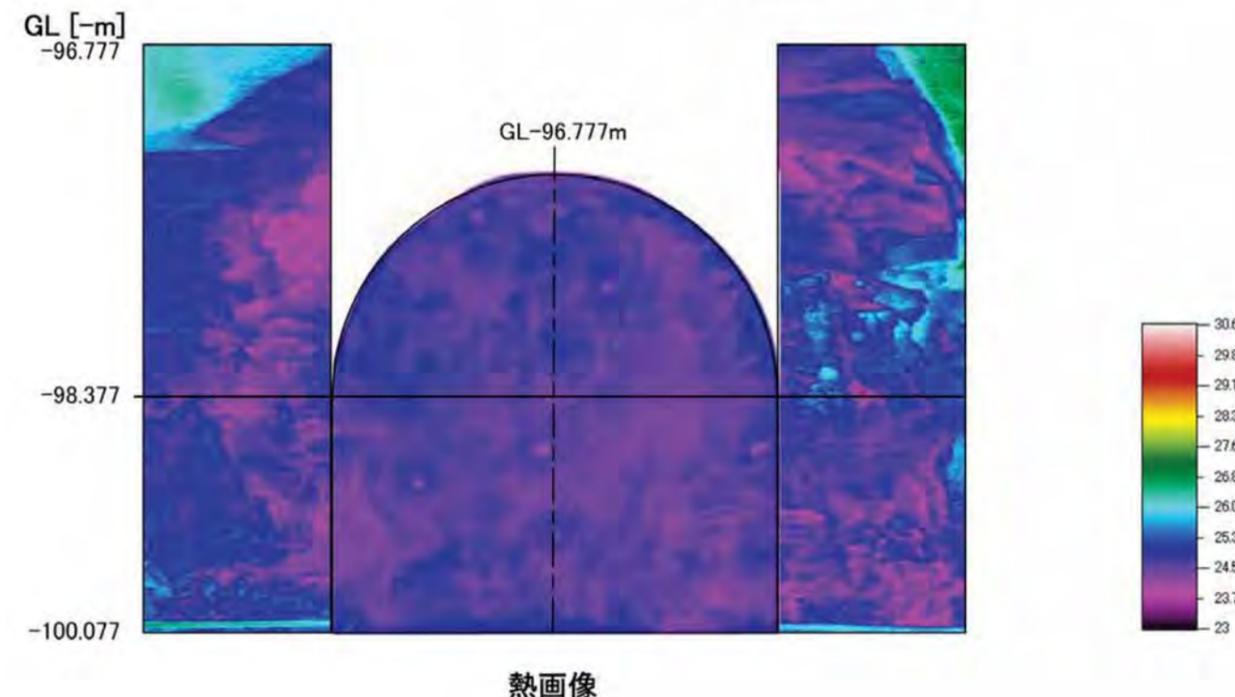
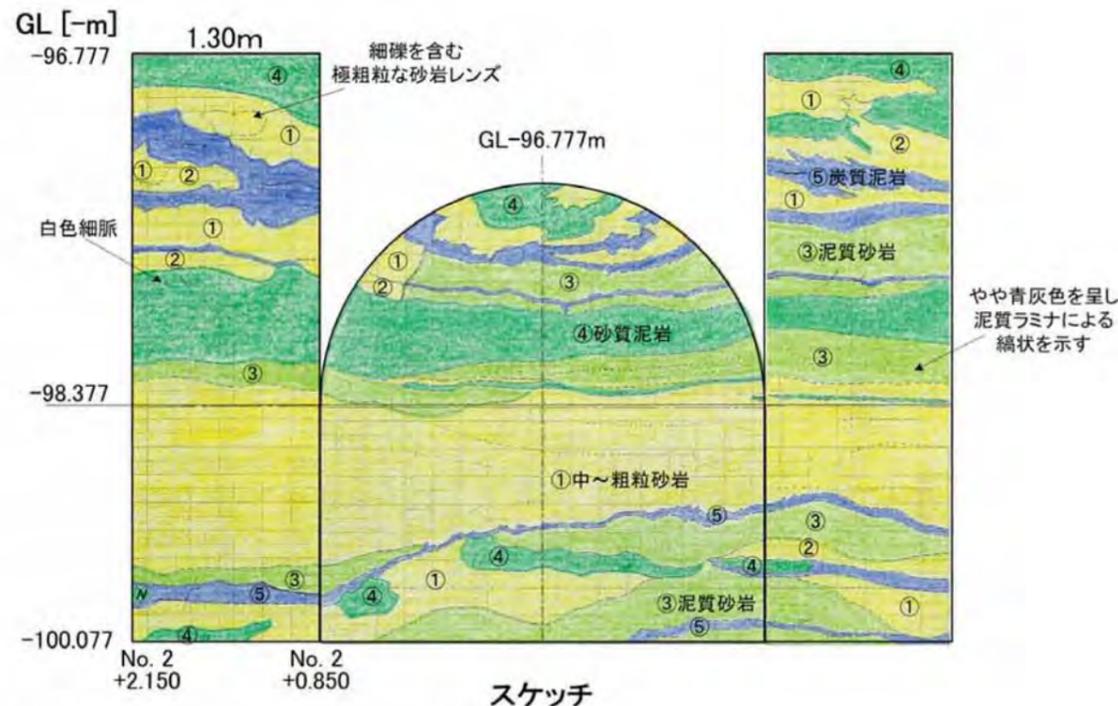
シート番号	074	日時	2005/6/8 7:00~8:30	位置・深度	100Y_ST10 G.L.-96.777~ -100.077m	観察・撮影者	
-------	-----	----	-----------------------	-------	--	--------	--

凡例

:砂岩	:断層	:植物片・炭質物・褐炭
:泥質砂岩	:割れ目	:ノジュール
:砂質泥岩	:岩相境界	:湧水
:炭質泥岩	:葉理	

総括監督員	主任監督員	監督員

請負人 大林・大成・間特定建設工事共同企業体
現場代理人



スキャナー画像は、報告書:A1-請負-0096(平成17年6月7日提出)にて報告した理由により欠損

岩種	砂岩、泥質砂岩、砂質泥岩、炭質泥岩	風化	α	RMR値	38(推定値)	特記事項 <ul style="list-style-type: none"> ①中～粗粒砂岩(灰色): アルコース質砂岩。泥に富む黒灰色の泥質ラミナを挟む。 ②細粒砂岩(灰白色): 均質な塊状岩。天端付近に薄層として分布する。 ③泥質砂岩(灰色): 中粒砂と泥質基質からなる砂岩。主としてトンネル中心から西側壁側に分布する。砂質泥岩に漸移する。 ④砂質泥岩(暗灰色): 中～細粒砂と泥質基質からなる。主としてアーチ部に分布する。 ⑤炭質泥岩(黒、黒茶色): 層厚5~20cm程度の薄層。比較的連続性がよい。砂質泥岩と漸移関係にある。
	岩相	①中～粗粒砂岩(灰色)	変質	1	岩石試料番号	
②細粒砂岩(灰白色)		湧水	無	採水試料番号	無	
③泥質砂岩(灰色)		電研式岩級	D	化石	無	
	④砂質泥岩(暗灰色)					
	⑤炭質泥岩(黒～黒茶色)					

A工区地質記載シート

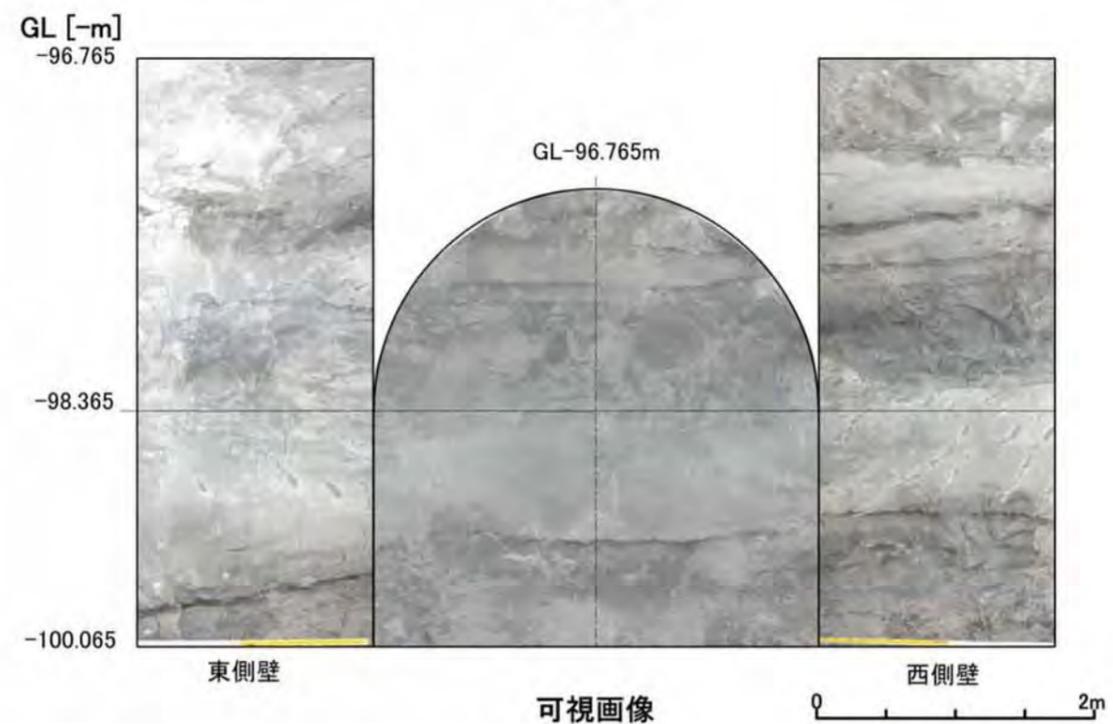
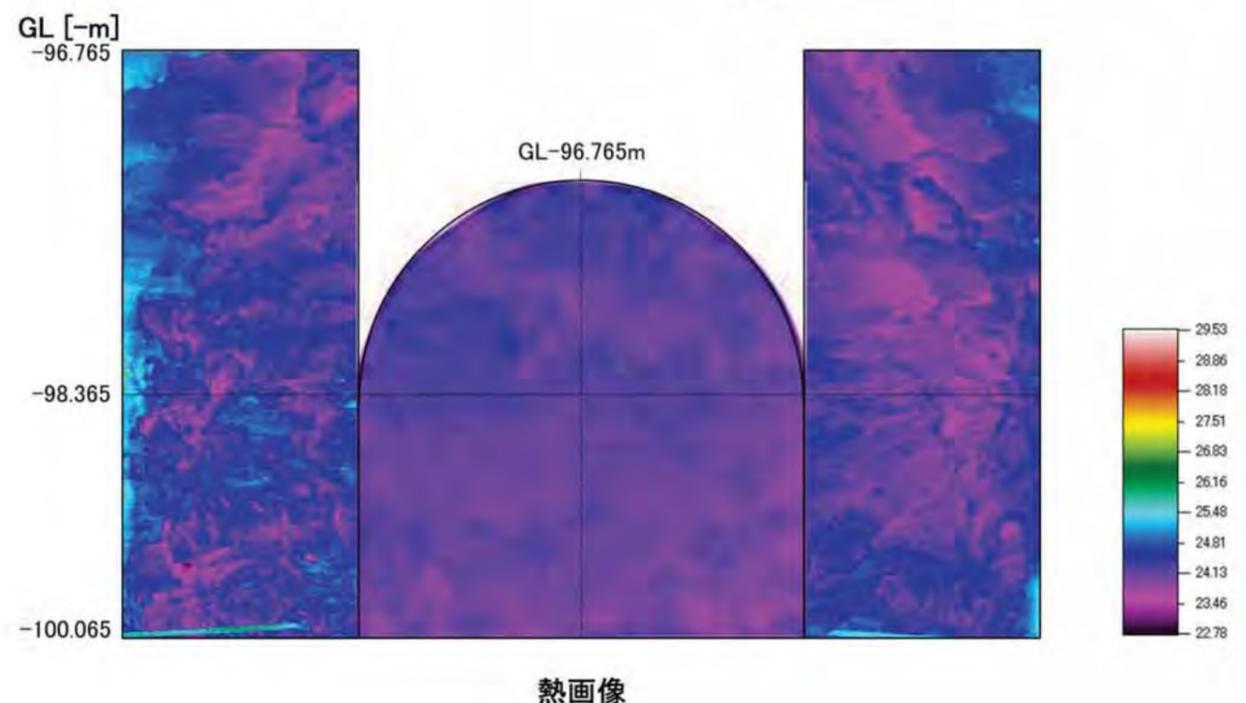
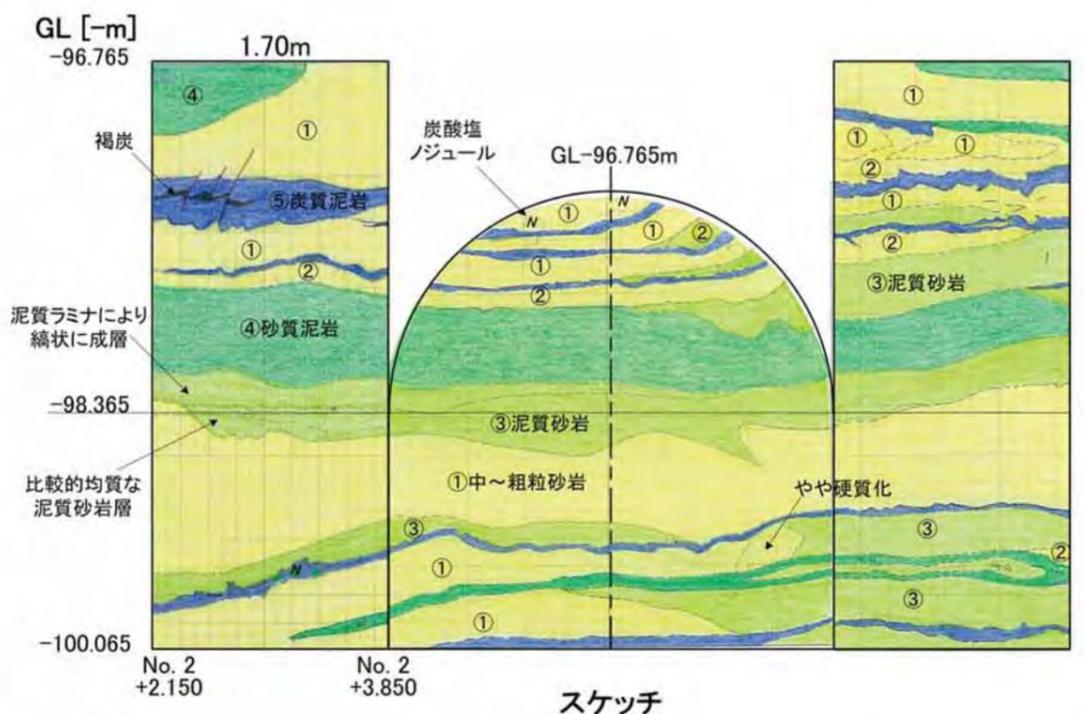
番号:A1-請負-計測工(地質)- 0075

シート番号	075	日時	2005/6/9 1:15~2:30	位置・深度	100Y_ST11 G.L.-96.765m~ -100.065m	観察・撮影者	
-------	-----	----	-----------------------	-------	---	--------	--

- 凡例
- 砂岩
 - 泥質砂岩
 - 砂質泥岩
 - 炭質泥岩
 - 断層
 - 割れ目
 - 岩相境界
 - 葉理
 - 植物片・炭質物・褐炭
 - ノジュール
 - 湧水

総括監督員	主任監督員	監督員

請負人 大林・大成・間特定建設工事共同企業体
現場代理人



スキャナー画像は、報告書:A1-請負-0096(平成17年6月7日提出)にて報告した理由により欠損

岩種	砂岩、泥質砂岩、砂質泥岩 炭質泥岩	風化	α	RMR値	38(推定値)	特記事項 <ul style="list-style-type: none"> ①中～粗粒砂岩(灰色): アルコース質砂岩。スプリングライン下部の砂岩層が層厚50cm前後と薄くなっている。 ②細粒砂岩(灰白色): 均質な塊状岩。アーチ部で層厚5cm程度の炭質泥岩と互層をなしている。 ③泥質砂岩(灰色): 中粒砂と泥質基質からなる砂岩。主としてトンネル中心から西側壁側に分布する。中～粗粒砂岩との境界は比較的明瞭であるが、砂質泥岩とは漸移する。 ④砂質泥岩(暗灰色): 中～細粒砂と泥質基質からなる。主としてアーチ部に分布する。 ⑤炭質泥岩(黒、黒茶色): 層厚5cm程度の薄層。比較的連続性がよい。砂質泥岩と漸移関係にある。 全体に新鮮で、風化変質は見られない。 岩盤はハンマー打撃で容易に割れる。
岩相	①中～粗粒砂岩(灰色) ②細粒砂岩(灰白色) ③泥質砂岩(灰色) ④砂質泥岩(暗灰色) ⑤炭質泥岩(黒～黒茶色)	変質	1	岩石試料番号	無	
		湧水	無	採水試料番号	無	
		電研式岩級	D	化石	無	

A工区地質記載シート

番号:A1-請負-計測工(地質)- 0076

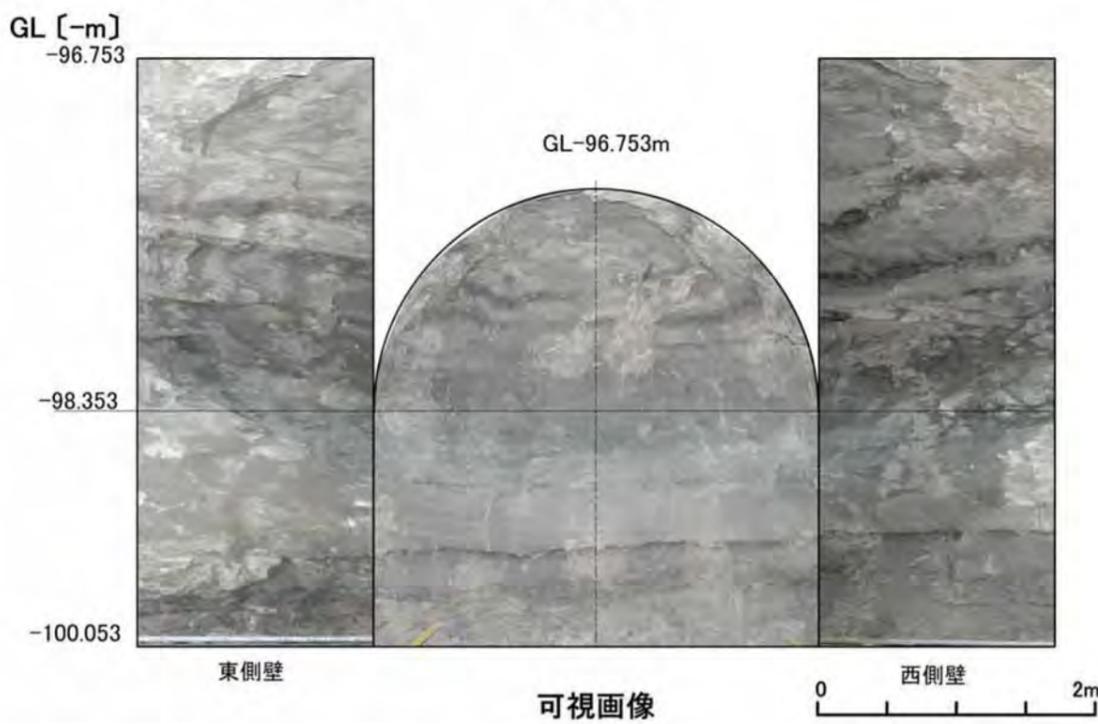
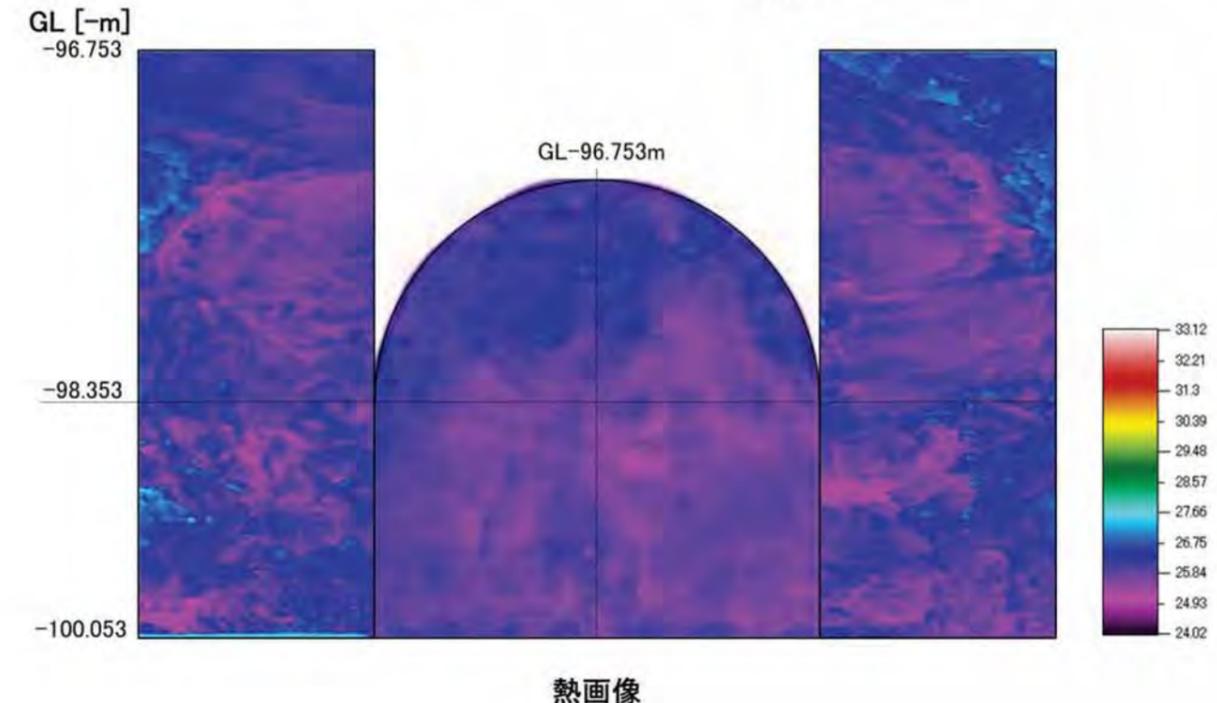
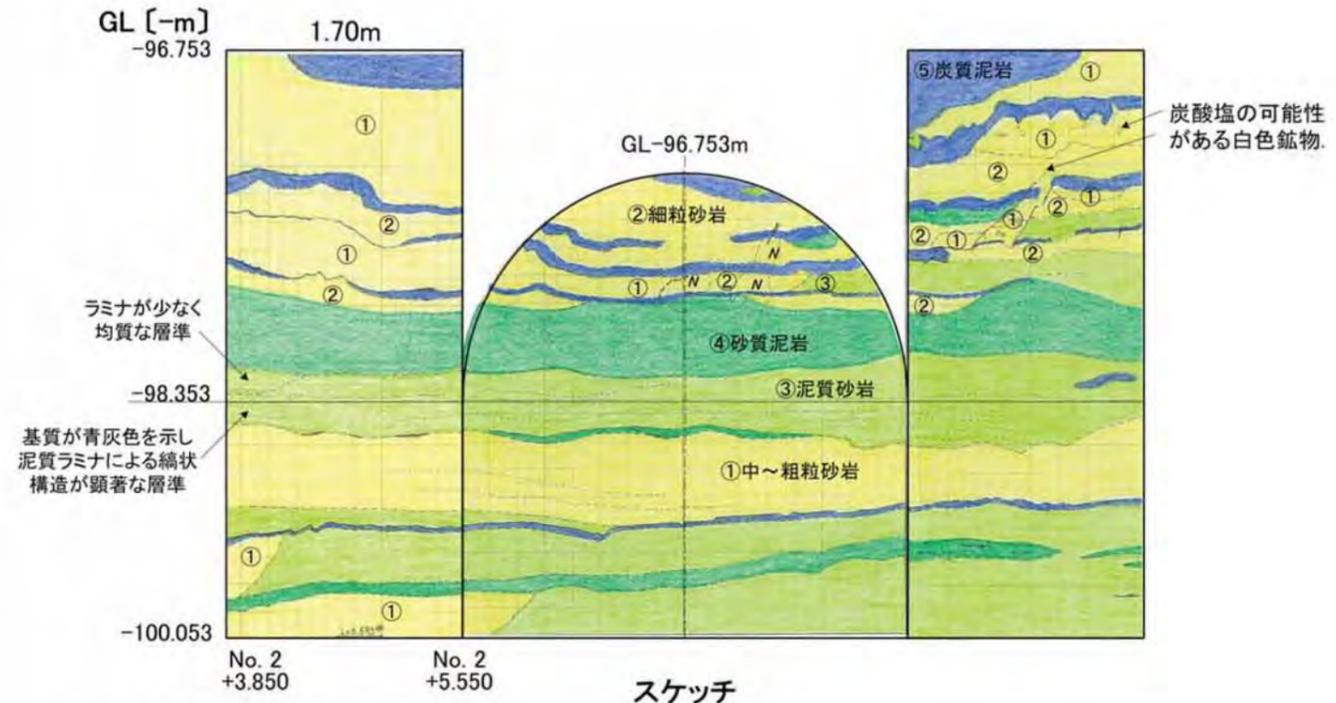
シート番号	076	日時	2005/6/9 13:30~16:30	位置・深度	100Y_ST12 G.L.-96.753~ -100.053m	観察・撮影者	
-------	-----	----	-------------------------	-------	--	--------	--

凡例

: 砂岩	: 断層	: 植物片・炭質物・褐炭
: 泥質砂岩	: 割れ目	: ノジュール
: 砂質泥岩	: 岩相境界	: 湧水
: 炭質泥岩	: 葉理	

総括監督員	主任監督員	監督員

請負人 大林・大成・間特定建設工事共同企業体
現場代理人



スキャナー画像は、報告書:A1-請負-0096(平成17年6月7日提出)にて報告した理由により欠損

岩種	砂岩、泥質砂岩、砂質泥岩 炭質泥岩	風化	α	RMR値	38(推定値)	特記事項 <ul style="list-style-type: none"> ①中～粗粒砂岩(灰色) : アルコース質砂岩。スプリングライン下部の砂岩層が層厚50cm前後と薄くなっている。 ②細粒砂岩(灰白色) : 均質な塊状岩。アーチ部で炭質泥岩と互層をなしている。 ③泥質砂岩(灰色) : 中粒砂と泥質基質からなる砂岩。スプリングライン付近に分布する地層は泥質ラミナと細互層をなし、全体に青灰色を呈する。 ④砂質泥岩(暗灰色) : 中～細粒砂と泥質基質からなる。主としてアーチ部に分布する。 ⑤炭質泥岩(黒、黒茶色) : 層厚5~10cm程度の薄層。比較的連続性がよい。砂質泥岩と漸移関係にある。
岩相	①中～粗粒砂岩(灰色) ②細粒砂岩(灰白色) ③泥質砂岩(灰色) ④砂質泥岩(暗灰色) ⑤炭質泥岩(黒～黒茶色)	変質	1	岩石試料番号	予備12(砂質泥岩): 観察範囲内のズリから採取	
		湧水	無	採水試料番号	無	
		電研式岩級	D	化石	無	

A工区地質記載シート

番号:A1-請負-計測工(地質)- 0077

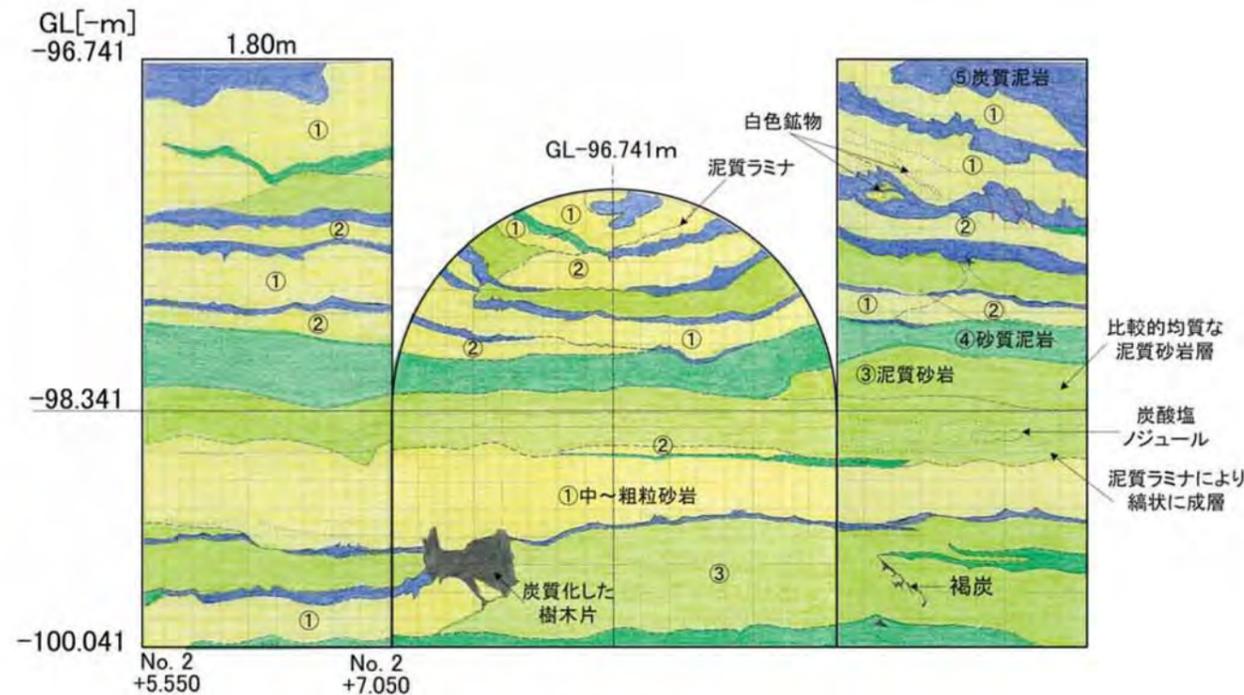
シート番号	077	日時	2005/6/10 2:00~3:30	位置・深度	100Y_ST13 G.L.-96.741m -100.041m	観察・撮影者	
-------	-----	----	------------------------	-------	--	--------	--

凡例

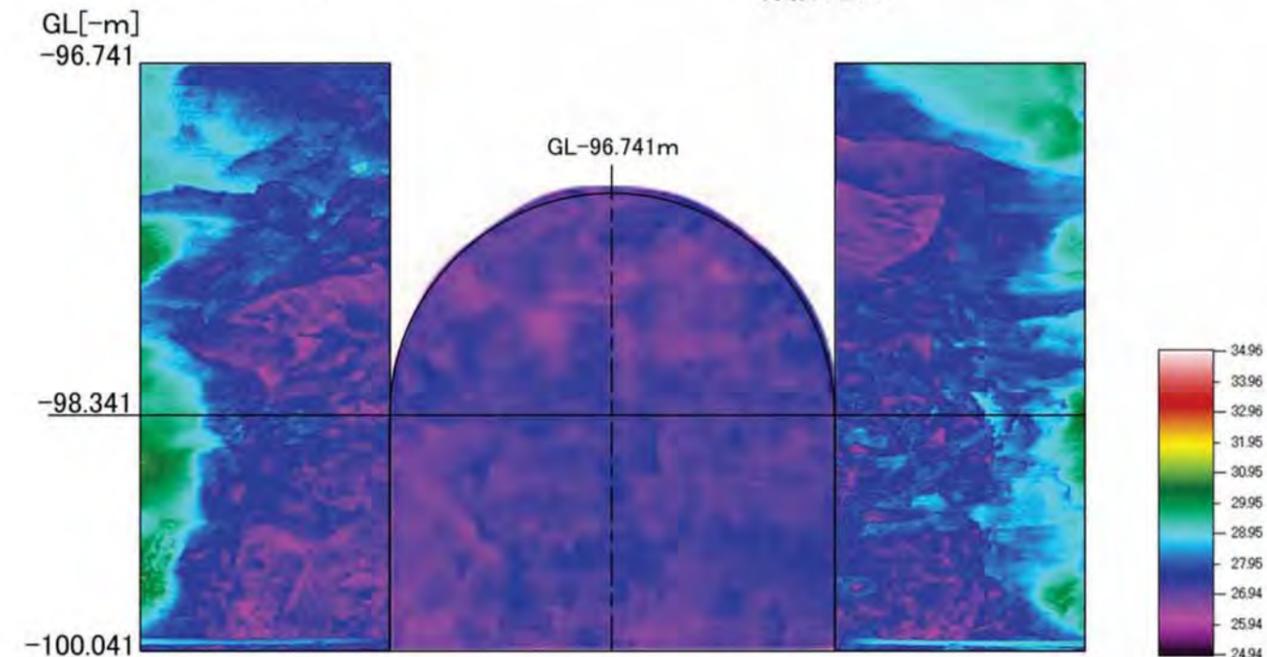
:砂岩	:断層	:植物片・炭質物・褐炭
:泥質砂岩	:割れ目	:ノジュール
:砂質泥岩	:岩相境界	:湧水
:炭質泥岩	:葉理	

総括監督員	主任監督員	監督員

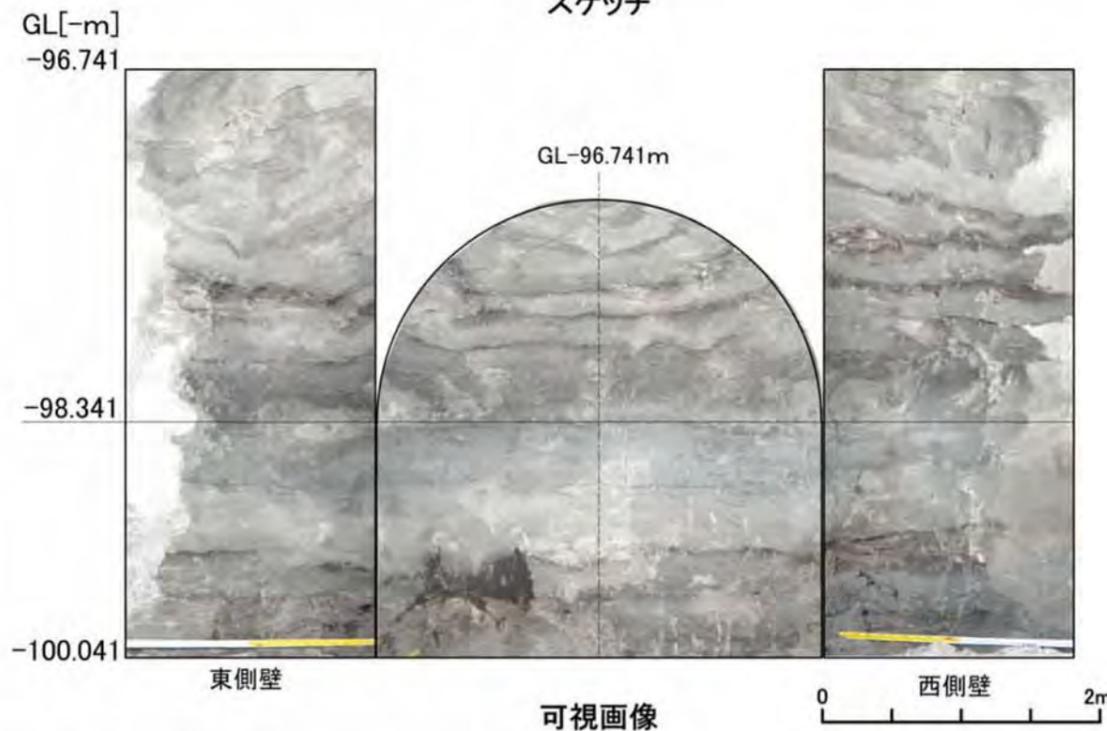
請負人 大林・大成・間特定建設工事共同企業体
現場代理人



スケッチ



熱画像



可視画像

スキャナー画像は、報告書:A1-請負-0096(平成17年6月7日提出)にて報告した理由により欠損

岩種	砂岩、泥質砂岩、砂質泥岩、炭質泥岩	風化	α	RMR値	38(推定値)	特記事項 <ul style="list-style-type: none"> ①中～粗粒砂岩(灰色): アルコース質砂岩。スプリングライン下部の砂岩層は層厚30~50cmと薄くなっている。 ②細粒砂岩(灰白色): 均質な塊状岩。アーチ部で炭質泥岩、泥質砂岩と互層をなしている。 ③泥質砂岩(灰色): 中粒砂と泥質基質からなる砂岩。本切羽では最も多い岩相である。中～粗粒砂岩との境界は比較的明瞭であるが、砂質泥岩とは漸移する。 ④砂質泥岩(暗灰色): 中～細粒砂と泥質基質からなる。主としてアーチ部に分布する。 ⑤炭質泥岩(黒、黒茶色): 層厚5cm程度の薄層。比較的連続性がよい。砂質泥岩と漸移関係にある。GL-100m付近の東側に60×40cmほどの炭質化した大きな樹木片が見られる。
	岩相	①中～粗粒砂岩(灰色)	変質	1	岩石試料番号	
②細粒砂岩(灰白色)		湧水	無	採水試料番号	無	
③泥質砂岩(灰色) ④砂質泥岩(暗灰色) ⑤炭質泥岩(黒~黒茶色)		電研式岩級	D	化石	無	

A工区地質記載シート

番号:A1-請負-計測工(地質)- 0078

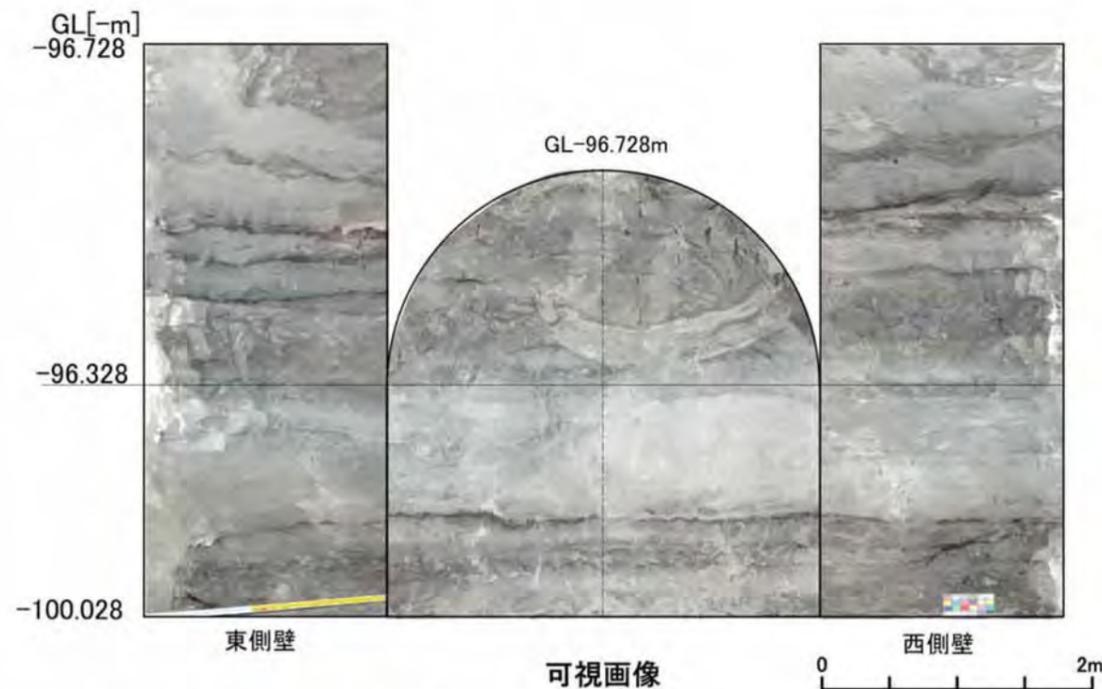
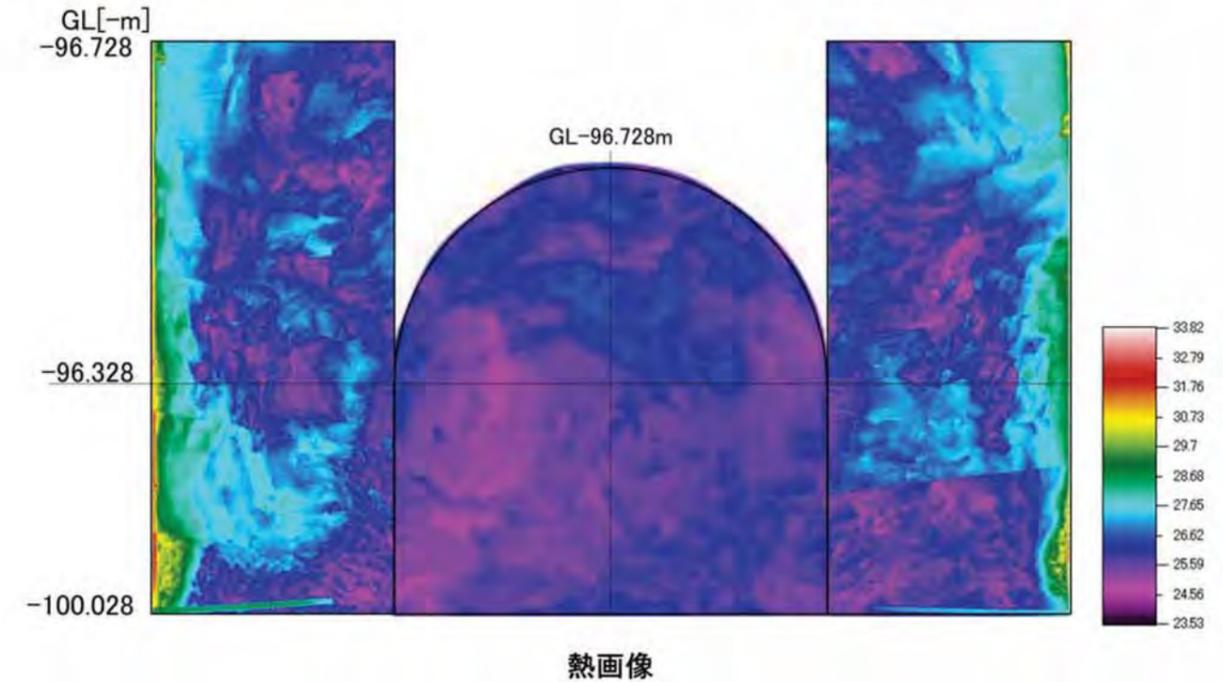
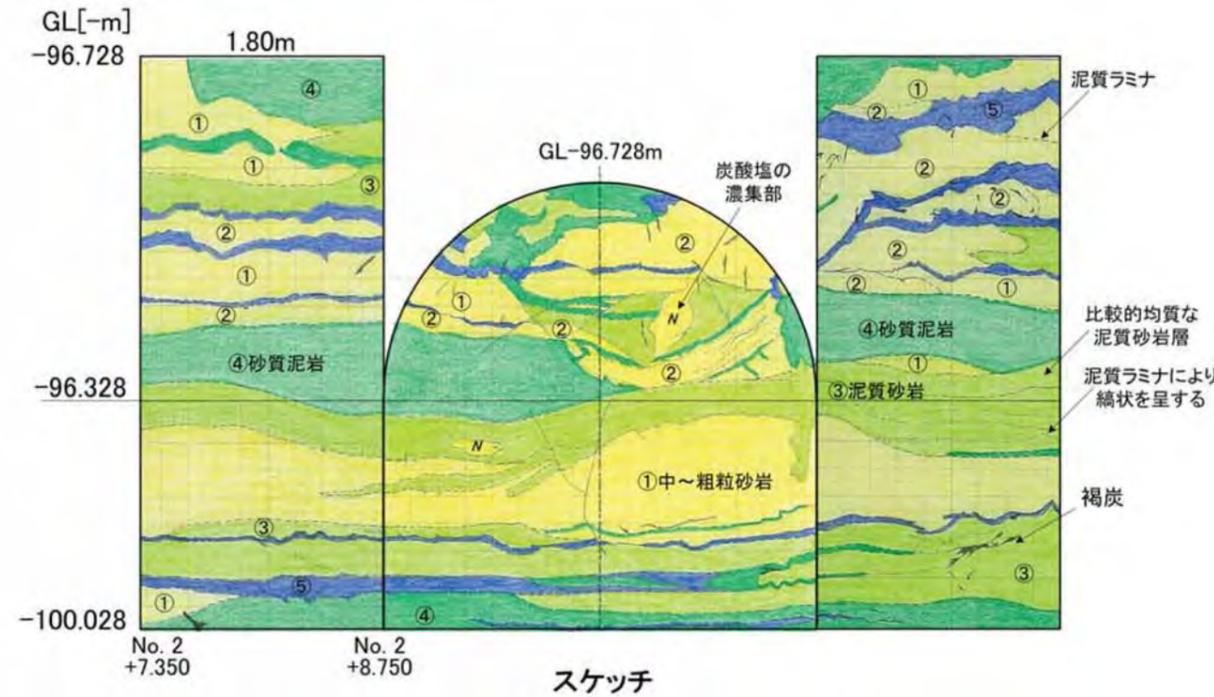
シート番号	078	日時	2005/6/11 5:30~7:00	位置・深度	100Y_ST14 G.L.-96.728~ -100.028m	観察・撮影者	
-------	-----	----	------------------------	-------	--	--------	--

凡例

: 砂岩	: 断層	: 植物片・炭質物・褐炭
: 泥質砂岩	: 割れ目	: ノジュール
: 砂質泥岩	: 岩相境界	: 湧水
: 炭質泥岩	: 葉理	

総括監督員	主任監督員	監督員

請負人 大林・大成・間特定建設工事共同企業体
現場代理人



スキャナー画像は、報告書:A1-請負-0096(平成17年6月7日提出)にて報告した理由により欠損

岩種	砂岩、泥質砂岩、砂質泥岩 炭質泥岩	風化	α	RMR値	38(推定値)	特記事項 <ul style="list-style-type: none"> ①中～粗粒砂岩(灰色): アルコース質砂岩。層厚の変化が大きく、西壁から東壁に向かって薄くなっている。 ②細粒砂岩(灰白色): 均質な塊状岩。アーチ部で炭質泥岩、泥質砂岩と互層をなしている。 ③泥質砂岩(灰色): 中粒砂と泥質基質からなる砂岩。 ④砂質泥岩(暗灰色): 中～細粒砂と泥質基質からなる。スプリングライン付近(GL-96m付近)の層厚は、約50cmである。当該層準のトンネル中心から西側壁までの区間に、ほぼ同層厚の細粒砂岩塊が偽稜状に混在している。 ⑤炭質泥岩(黒、黒茶色): 層厚5cm程度の薄層。比較的連続性がよい。砂質泥岩と漸移関係にある。
岩相	①中～粗粒砂岩(灰色) ②細粒砂岩(灰白色) ③泥質砂岩(灰色) ④砂質泥岩(暗灰色) ⑤炭質泥岩(黒～黒茶色)	変質	1	岩石試料番号	無	
		湧水	無	採水試料番号	無	
		電研式岩級	D	化石	無	

A工区地質記載シート

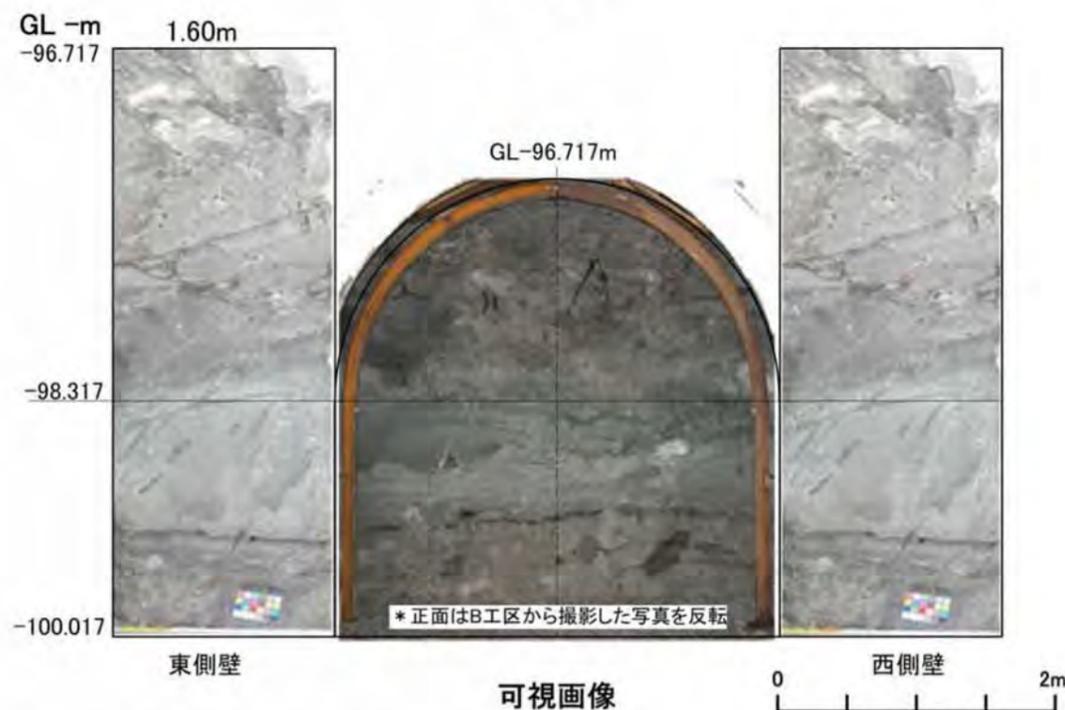
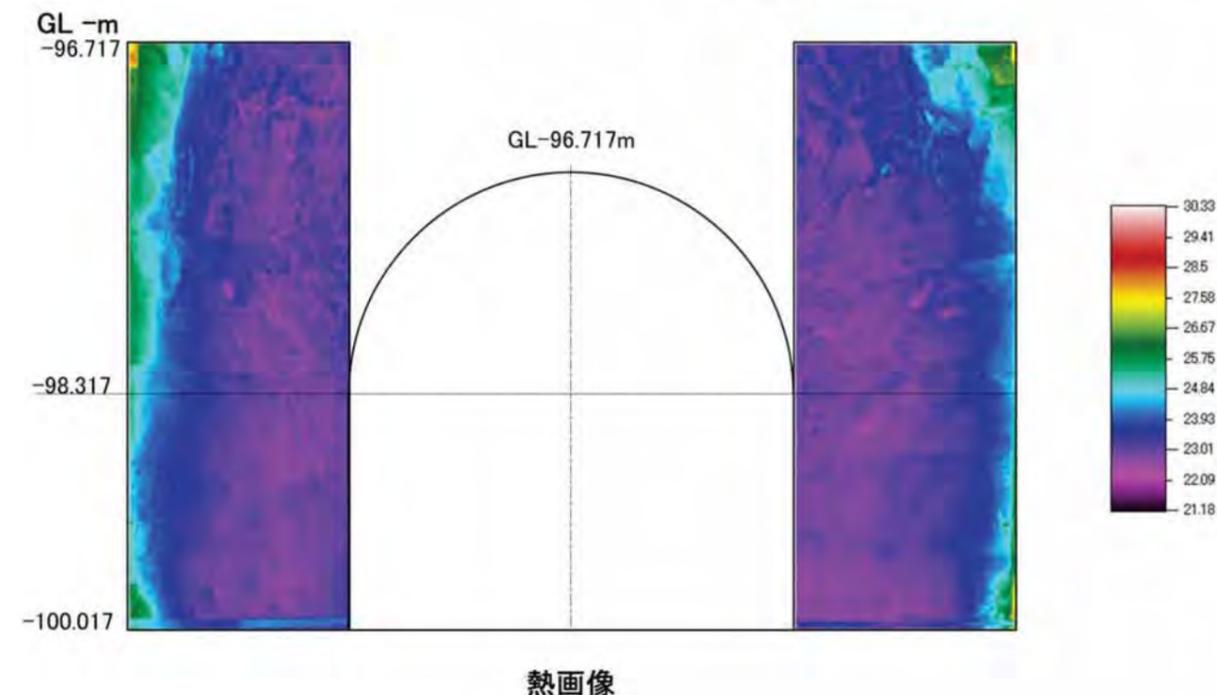
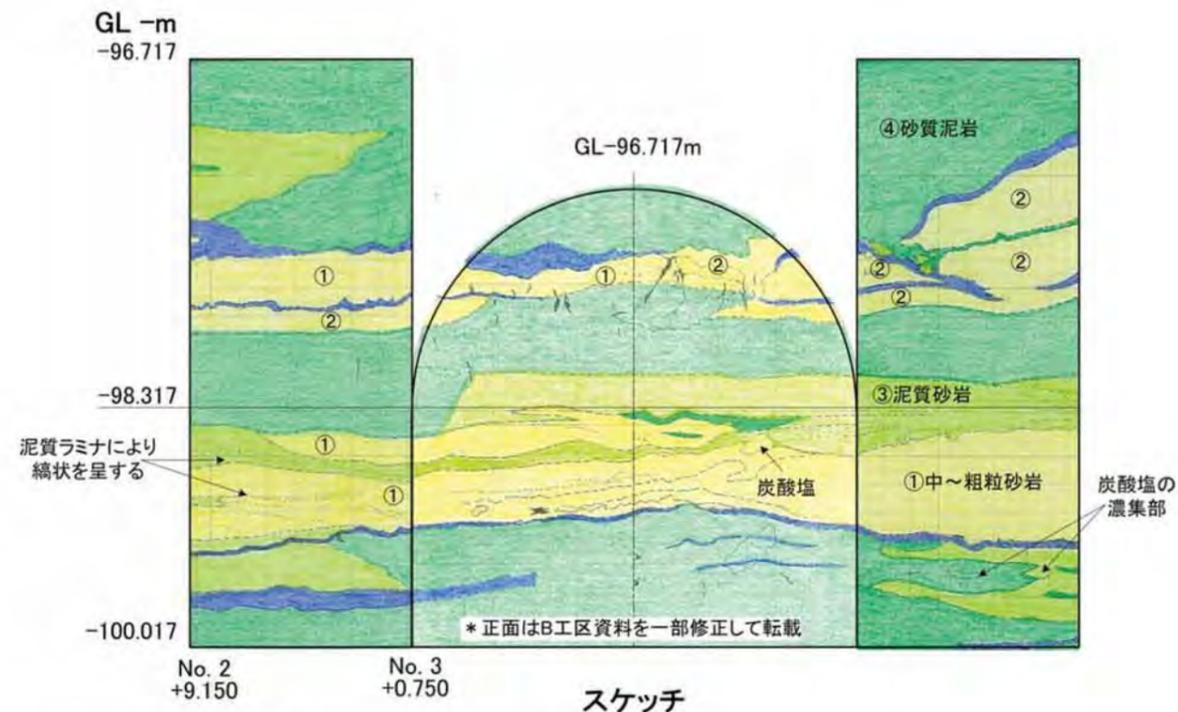
番号:A1-請負-計測工(地質)- 0079

シート番号	79	日時	2005/6/16 12:00~13:15	位置・深度	100Y_ST15 G.L.-96.717~ -100.017m	観察・撮影者	
-------	----	----	--------------------------	-------	--	--------	--

凡例		
■ : 砂岩	— : 断層	⌒ : 植物片・炭質物・褐炭
■ : 泥質砂岩	— : 割れ目	○N : ノジュール
■ : 砂質泥岩	- - - : 岩相境界	☉ : 湧水
■ : 炭質泥岩	⋯ : 葉理	

総括監督員	主任監督員	監督員

請負人 大林・大成・間特定建設工事共同企業体
現場代理人



スキャナー画像は、報告書:A1-請負-0096(平成17年6月7日提出)にて報告した理由により欠損

岩種	砂岩、泥質砂岩、砂質泥岩、炭質泥岩	風化	α	RMR値	38(推定値)	特記事項 <ul style="list-style-type: none"> ①中～粗粒砂岩(灰色): アルコース質砂岩。層厚の変化が大きく、西壁から東壁に向かって薄くなっている。 ②細粒砂岩(灰白色): 均質な塊状岩。アーチ部で砂質泥岩に挟まれて分布する。 ③泥質砂岩(灰色): 中粒砂と泥質基質からなる砂岩。泥質砂岩との上・下位の境界は漸移的である。西側壁の下部では指交関係を示す。 ④砂質泥岩(暗灰色): 中～細粒砂と泥質基質からなる。本切羽では最も卓越した岩相である。 ⑤炭質泥岩(黒、黒茶色): 層厚5cm程度の薄層。数cm程度の薄層であっても連続性がよい。
	岩相	①中～粗粒砂岩(灰色)	変質	1	岩石試料番号	
②細粒砂岩(灰白色)		湧水	無	採水試料番号	無	
③泥質砂岩(灰色)		電研式岩級	D	化石	無	
	④砂質泥岩(暗灰色)					
	⑤炭質泥岩(黒～黒茶色)					